

2018年業績目録

(2018年1月～2018年12月)

大学院

硬組織疾患制御再建学講座 硬組織形態解析学

論文発表

Hirata A, Imura H, Sugahara T, Natsume N, Nakamura H and Kondo Y (2018) Serotonin effectors expressed during palatogenesis: An immunohistochemical study. *JSM Dent* **6** : 1115

Hosoya A, Takahama A and Nakamura H (2018) Localization of RELM- β /FIZZ2 is associated with cementum formation. *Anat Rec (Hoboken)* **300** : 1865-74

Tanaka M, Hosoya A, Mori H, Kayasuga R, Nakamura H and Ozawa H (2018) Minodronic acid induces morphological changes in osteoclasts at bone resorption sites and reaches a level required for antagonism of purinergic P2X2/3 receptors. *J Bone Miner Metab* **36** : 54-63

Horibe K, Hosoya A, Hiraga T and Nakamura H (2018) Expression and localization of CRAMP in rat tooth germ and during reparative dentin formation. *Clin Oral Investig* **22** : 2559-66

Yoshida N, Edanami N, Tohma A, Takeuchi R, Ohkura N, Hosoya A, Noiri Y, Nakamura H and Yoshida K (2018) Detection of bone marrow-derived fibrocytes in human dental pulp repair. *Int Endod J* **55** : 1187-95

学会発表

第123回日本解剖学会総会全国学術集会 2018年3月 (東京)

心臓の位置と大動脈の異常を伴った胸管の破格例: 田所 治, 奥村雅代, 前田信吾, 金銅英二, 矢ヶ崎 裕, 堀部寛治, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p169, 2P-104)

第60回歯科基礎医学会学術大会 2018年9月 (福岡)

デンティンブリッジ形成過程における古典的 Wnt シグナルの役割: 原 弥革力, 堀部寛治, 平賀 徹, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p272, P1-52)

マウスを用いた炎症性骨吸収後の歯槽骨再生実験

モデル: 堀部寛治, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p280, P1-60)

CCL25遺伝子欠損マウスの骨組織解析: 前田久留実, 二宮 禎, 細矢明宏, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p166, O2-33)

第2回オーラルサイエンス研究会 2018年11月 (新潟)

修復象牙質形成過程における古典的 Wnt シグナルの関与: 原 弥革力, 堀部寛治, 平賀 徹, 中村浩彰

北信越畜産学会 2018年11月 (金沢)

鳥類型恐竜のニワトリにおける骨髓骨の形態学特徴: 竹内晶音, 二宮 禎, 中村浩彰, 杉山稔恵

プロイラーにおける骨格の含気化過程に関する研究: 吉田千尋, 二宮 禎, 中村浩彰, 杉山稔恵

日本学術振興会科学研究費による研究

中村浩彰 (代表): 組織マクロファージによる歯髓微小環境調節機構の解明と歯髓組織再生療法の開発 (基盤研究 B (分担: 細矢明宏, 堀部寛治, 二宮 禎, 雪田 聡, 宇田川信之))

細矢明宏 (代表): 転写因子 Gli1陽性歯髓幹細胞の象牙質再生に対する機能解析 (基盤研究 C (分担: 吉羽邦彦, 中村浩彰, 平賀 徹, 溝口利英, 建部廣明, 入江一元))

硬組織疾患制御再建学

硬組織機能解析学

著 書

宇田川信之, 小出雅則, 中村美どり, 尾崎友輝, 吉成伸夫 (分担執筆) (2018) 第2章 2 免疫・骨の変化とその対策・治療上の注意点: 高齢者への歯周治療と口腔管理, pp81-4, 吉江弘正, 吉成伸夫, 米山武義編, インターアクション社, 東京

論文発表

Ikebuchi Y, Aoki S, Honma M, Hayashi M, Sugamori Y, Khan M, Kariya Y, Kato G, Tabata Y, Penninger JM, Udagawa N, Aoki K and Suzuki H (2018) Coupling of bone resorption and formation by RANKL reverse signalling. *Nature* **561** : 195-200. doi: 10.1038/s41586-018-0482-7

Nakamichi Y, Udagawa N, Suda T and Takahashi N (2018) Mechanisms involved in bone resorption regulated by vitamin D. *J Steroid Biochem Mol Biol* **177** : 70-6. doi: 10.1016/j.jsbmb.2017.11.005

Uehara S, Udagawa N and Kobayashi Y (2018) Non-canonical Wnt signals regulate cytoskeletal remodeling in osteoclasts. *Cell Mol Life Sci* **75** : 3683–92. doi: 10.1007/s00018-018-2881-1

Murakami K, Kikugawa S, Kobayashi Y, Uehara S, Suzuki T, Kato H, Udagawa N and Nakamura Y (2018) Olfactomedin-like protein OLFML1 inhibits Hippo signaling and mineralization in osteoblasts. *Biochem Biophys Res Commun* **28** : 419–25. doi: 10.1016/j.bbrc.2018.09.112

Bando JK, Gilfillan S, Song C, McDonald KG, Huang SC, Newberry RD, Kobayashi Y, Allan DSJ, Carlyle JR, Cella M and Colonna M (2018) The tumor necrosis factor superfamily member RANKL suppresses effector cytokine production in group 3 innate lymphoid cells. *Immunity* **48** : 1208–19. doi: 10.1016/j.immuni.2018.04.012

Shimada A, Ideno H, Arai Y, Komatsu K, Wada S, Yamashita T, Amizuka N, Pöschl E, Brachvogel B, Nakamura Y, Nakashima K, Mizukami H, Ezura Y and Nifuji A (2018) Annexin A5 involvement in bone overgrowth at the enthesis. *J Bone Miner Res* **33** : 1532–43. doi: 10.1002/jbmr.3453

Koide M and Kobayashi Y (2018) Regulatory mechanisms of sclerostin expression during bone remodeling. *J Bone Miner Metab* **37** : 9–17. doi: 10.1007/s00774-018-0971-7

守安攝子, 長岡 香, 中澤恵美子, 福満典子, 中村美どり, 荒 敏昭, 吉成伸夫, 宇田川信之, 矢ヶ崎雅 (2018) 歯周治療の動脈硬化症指標 (Cardio Ankle Vascular Index: CAVI) に対する効果. *松本歯学* **44** : 79–87

その他学術著作物

宇田川信之, 小出雅則, 中村美どり, 熊倉誠一郎, 福田千恵, 津田英資 (2018) 骨カップリング機構と骨粗鬆症治療薬. *日本骨粗鬆症学会雑誌* **4** : 269–74

宇田川信之, 荒井 敦, 村上康平, 高橋直之 (2018) 歯科医学の分野でトピックとなっている論文のレビュー. *日本骨粗鬆症学会雑誌* **4** : 601–3

宇田川信之 (2018) ASBMR 2017トピックス～基礎研究 (破骨細胞・骨吸収関連). *CLINICAL CALCIUM* **28** : 104–8

招待講演

日本抗加齢学会総会シンポジウム (第18回) 2018年5月

臓器年齢と酸化ストレス—破骨細胞研究からの骨年齢—: 宇田川信之 (第18回日本抗加齢学会総会プログラム抄録集: p100)

Osteoimmunology Seminar (2018) 2018年6月
骨免疫学, 破骨細胞に関する最新の知見: 宇田川信之

日本骨代謝学会学術集会 (第36回) 2018年7月
Wnt シグナルによる骨吸収制御と関節炎: 小林泰浩 (第36回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p109)

破骨細胞研究の歴史を振り返る: 高橋直之 (第36回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p126)

歯槽骨の骨リモデリングにおける骨細胞の役割: 小出雅則, 宇田川信之 (第36回日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集: p111)

日本歯科理工学会中部地方会夏期セミナー 2018年8月

骨はダイナミックに躍動している: 宇田川信之
歯科基礎医学会学術大会 (第60回) 2018年9月
骨改造制御の新局面: 骨吸収から骨形成・骨再生への橋渡し機構を探る—破骨細胞の骨形成シグナルにおける重要性—: 宇田川信之

2018 Annual Meeting of Korean Association of Oral Science 2018年11月

How does vitamin D regulate osteoclastic bone resorption?: Takahashi N (17th Annual Meeting of Korean Association of Oral Science Program abstracts : p10)

Dentistry Quo Vadis? 2018年12月
なぜ 共存培養だったのか: 高橋直之 (2018 Dentistry Quo Vadis? 抄録集)

日本歯科学生連盟総会教育セミナー (第2回) 2018年12月

破骨細胞と骨芽細胞による骨代謝リモデリング: 宇田川信之

学会発表

日本骨免疫学会ウインターセミナー (第3回) 2018年1月

スクレロスタチン発現の抑制を介する破骨細胞による海綿骨の骨形成促進: 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 村上康平, 高橋直之, 宇田川信之 (第3回日本骨免疫学会ウインターセミナー抄録集: p17, WO8)

Wnt5a-Ror2シグナルによる Pkn3を介した破骨細胞機能促進: 上原俊介, 村上康平, 山下照仁, 小出雅則, 高橋直之, 宇田川信之, 小林泰浩 (第3回日本骨免疫学会ウインターセミナー抄録集: p18, WO9)

破骨細胞に発現する Siglec-15の骨代謝カップリングにおける重要性: 宇田川信之, 小出雅則, 上原俊介, 荒井 敦, 溝口利英, 中村美どり, 山下照仁, 小林泰浩, 高橋直之, 福田千恵, 津田英資 (第3回日本骨免疫学会ウインターセミナー抄録集: p19,

WP2)

春季日本歯周病学会学術大会 (第61回) 2018年5月

破骨細胞由来のLIFは、sclerostin発現を低下させて骨形成を促進する: 小出雅則, 尾崎友輝, 中村圭吾, 宇田川信之, 石原裕一, 吉成伸夫 (第61回春季日本歯周病学会学術大会抄録集: p125, P-05)

日本骨免疫学会 (第4回) 2018年6月

Pkn3阻害薬による破骨細胞の骨吸収制御: 上原俊介, 山下照仁, 小出雅則, 村上康平, 中村貴, 加藤茂明, 宇田川信之, 高橋直之, 小林泰浩 (第4回日本骨免疫学会プログラム: p113, P9-2)

Analysis of PTH-induced osteoblastic differentiation from BM-MCSs: 楊孟雨, 荒井敦, 宇田川信之, 平賀徹, 小林泰浩, 高橋直之, 溝口利英 (第4回日本骨免疫学会プログラム: p62, P1-2)

修復象牙質形成に対する象牙芽細胞死の重要性: 趙麗娟, 荒井敦, 宇田川信之, 堀部寛治, 小林泰浩, 高橋直之, 李憲起, 各務秀明, 溝口利英 (第4回日本骨免疫学会プログラム: p97, P6-6)

日本骨代謝学会学術集会 (第36回) 2018年7月

Wnt5a-Ror2シグナルは、Daam2-Rho-Pkn3-c-Src経路を介して破骨細胞の骨吸収を促進する: 上原俊介, 山下照仁, 村上康平, 小出雅則, 中村貴, 加藤茂明, 宇田川信之, 高橋直之, 小林泰浩 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p156, O-56)

破骨細胞はスクレロスチン発現の抑制を介して海綿骨の骨形成を促進する: 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 村上康平, 高橋直之, 宇田川信之 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p157, O-59)

破骨細胞に発現するSiglec-15の中和抗体は骨吸収を抑制しながら骨芽細胞の分化を促進する: 宇田川信之, 小出雅則, 上原俊介, 荒井敦, 溝口利英, 山下照仁, 中村美どり, 小林泰浩, 高橋直之, 熊倉誠一郎, 福田千恵, 津田英資 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p158, O-62)

ヒストンメチル化酵素 G9a は破骨細胞分化を負に制御する: 小松浩一郎, 出野尚, 中島和久, 山下照仁, 宇田川信之, 立花誠, 二藤彰 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p158, O-63)

間葉系細胞由来 TRPM7による骨格形成制御: 進正史, 溝口利英, 岡本富士雄, 鍛冶屋浩, 荒井敦, 宇田川信之, 岡部幸司 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p143, O-03)

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する: 趙麗娟, 荒井敦, 堀部寛治, 楊孟雨, 細矢明宏, 小林泰浩, 宇田川信之, 高橋直之, 溝口利英 (第36回日本骨代謝学会プログラム抄録集: p177, P2-11)

Bone Biology Forum (第15回) 2018年8月

Rho-Pkn3-c-Src pathways promote the bone-resorbing activity of osteoclasts under Wnt5a-Ror2

signaling pathways: Uehara S, Yamashita T, Murakami K, Koide M, Nakamura T, Kato S, Udagawa N, Takahashi N and Kobayashi Y (第15回 Bone Biology Forum プログラム抄録集: 別冊 p5, P-5)

歯科基礎医学会学術大会 (第60回) 2018年9月

破骨細胞はスクレロスチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する: 小出雅則, 小林泰浩, 山下照仁, 上原俊介, 村上康平, 高橋直之, 宇田川信之 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集: J Oral Biosci Suppl: p165, O2-32)

ヒストンメチル化酵素 G9a の破骨細胞分化制御への関与: 小松浩一郎, 出野尚, 中島和久, 山下照仁, 宇田川信之, 二藤彰 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集: J Oral Biosci Suppl: p184, O2-51)

Aggregatibacter actinomycetemcomitans 由来 LtxA のヒト破骨細胞への作用: 高橋晋平, 三好智博, 山下照仁, 村上康平, 小林泰浩, 宇田川信之, 吉成伸夫, 吉田明弘 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集: J Oral Biosci Suppl: p421, P2-65)

歯髄における破骨細胞抑制メカニズムの解析: 西田大輔, 荒井敦, 宇田川信之, 中村美どり, 原弥革力, 堀部寛治, 小林泰浩, 高橋直之, 溝口利英 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集: J Oral Biosci Suppl: p189, O-2-56)

Wnt5a-Ror2シグナルは、Pkn3を介して破骨細胞の骨吸収を促進する: 上原俊介 (第60回歯科基礎医学会学術大会抄録集: J Oral Biosci Suppl: p50, Y-4)

The American Society for Bone and Mineral Research (ASBMR) 2018 Annual Meeting 2018年9月

Sialic acid-binding immunoglobulin-like lectin 15 (Siglec-15) plays important roles in the induction of both bone-resorbing activity of osteoclasts and osteoblast differentiation: Udagawa N, Koide M, Uehara S, Arai A, Mizoguchi T, Yamashita T, Nakamura M, Kobayashi Y, Takahashi N, Kumakura S, Fukuda C and Tsuda E (JBMR 33: pS381, MON-0652)

Annexin A5 prevents force-mediated bone ridge overgrowth at the enthesis: Ideno H, Arai Y, Komatsu K, Nakashima K, Wada S, Yamashita T, Pöschl E, Brachvogel B, Ezura Y and Nifuji A (JBMR 33: pS136, SAT-0143)

オーラルサイエンス研究会 (第2回) 2018年11月

Wnt5a-Ror2シグナルによる破骨細胞の骨吸収活性制御は、Rho-Pkn3-c-Src経路を介する: 上原俊介, 山下照仁, 村上康平, 小出雅則, 宇田川信之, 高橋直之, 小林泰浩 (第2回オーラルサイエンス研究会抄録集: p15, 一般講演3-6)

破骨細胞はスクレロスタチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する：小出雅則，小林泰浩，山下照仁，上原俊介，村上康平，高橋直之，宇田川信之（第2回オーラルサイエンス研究会抄録集：p13，一般講演2-4）

松本歯科大学学会（第87回）2018年11月

破骨細胞はスクレロスタチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する：小出雅則，山下照仁，小林泰浩，高橋直之，村上康平，上原俊介，宇田川信之，保田尚孝（講演要旨集：演題7）

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する：趙麗娟，荒井 敦，堀部寛治，小林泰浩，宇田川信之，高橋直之，李 憲起，各務秀明，溝口利英（講演要旨集：演題8）

日本分子生物学会年会（第41回）2018年11月

タンパク質の過剰発現は破骨細胞前駆細胞の融合を抑制する：中島和久，小松浩一郎，出野 尚，山下照仁，宇田川信之，二藤 彰（第41回日本分子生物学会年会：Late-breaking Abstract）

日本歯周病学会中部地区大学日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会（第13回）2018年11月

破骨細胞はスクレロスタチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する：小出雅則，尾崎友輝，中村圭吾，保田尚孝，宇田川信之，石原裕一，吉成伸夫（講演要旨集：O1-1）

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

小林泰浩，高橋直之，上原俊介，山下照仁，平賀徹：Wnt シグナルネットワークを基盤とした歯槽骨代謝回転制御法の開発（基盤研究 A）

高橋直之，小林泰浩，中村浩彰，南 康博，宇田川信之，荒 敏昭：骨代謝共役を担うクラストカイン-Wnt シグナルネットワークの解明（基盤研究 B）

宇田川信之，小出雅則，中道裕子，中村美どり，溝口利英，上原俊介：破骨細胞からの骨形成シグナルを利用した歯周病治療薬の応用開発（基盤研究 B）

溝口利英，荒井 敦，小林泰浩，宇田川信之，細矢明宏：フェイトマッピング解析法を用いた歯髓幹細胞が司る象牙質再生機構の全容解明（基盤研究 B）

小出雅則，宇田川信之，吉成伸夫，石原裕一，平賀徹，上原俊介：破骨細胞によるスクレロスタチン分泌制御を基盤とした新規歯周治療薬の開発（基盤研究 B）

山下照仁，堀部寛治，高橋直之：骨細胞の老化は骨代謝に悪影響を与えているのか（基盤研究 C）

中道裕子，宇田川信之：非典型的な Wnt 受容体 Ryk シグナルによる骨形成および骨ミネラル代謝制御機構の解明（基盤研究 C）

上原俊介，小林泰浩，細矢明宏：Pkn3が制御する破骨細胞骨吸収機構の解明（基盤研究 C）

二宮 禎，小出雅則，中村浩彰：細胞遊走因子

LRPI の歯周組織修復環境における機能的役割（基盤研究 C）

小林泰浩，小出雅則，村上康平，上原俊介：幹細胞の分化を司る組織常在型 M3 マクロファージとそのマスター転写因子の同定（挑戦的研究（開拓））

宇田川信之，小出雅則，吉成伸夫，中本哲自，中村美どり，上原俊介：抗加齢因子としてのオステオプロテゲリンの新しい機能の解析と臨床応用（挑戦的研究（萌芽））

中道裕子：非典型的な Wnt 受容体 Ryk シグナルによる骨代謝制御機構の解明（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化））

森山芳則，野村政壽，上原俊介：ポリアミン作動性化学伝達を司るトランスポーターの構造・機能・生理的意義（基盤研究 B）

中村浩彰，細矢明宏，堀部寛治，二宮 禎，雪田聡，宇田川信之：組織マクロファージによる歯髓微小環境調節機構の解明と歯髓組織再生療法の開発（基盤研究 B）

吉田明弘，三好智博，阪本泰光，宇田川信之，吉成伸夫，高橋晋平：ロイコトキシン受容体相互作用に関する分子基盤の解明と新規歯周炎ワクチンの開発（基盤研究 B）

青木和広，林 智広，秋吉一成，本間 雅，宇田川信之：骨形成を促進する RANKL 逆シグナルスイッチの最適化から新規骨形成促進薬開発へ（基盤研究 A）

齋藤直人，手嶋勝弥，宇田川信之，湯田坂雅，佐藤義倫：癌転移骨環境を空間的・時間的に制御する生体活性付加カーボンの開発と安全性評価（基盤研究 A）

その他の研究助成

高橋直之，中道裕子：ビタミン D と Wnt シグナル破綻による骨代謝疾患に関する研究活動（中外製薬 研究活動の支援）

高橋直之，宇田川信之：新規分子標的薬の作用メカニズム研究（第一三共 共同研究）

硬組織疾患制御再建学

硬組織発生・再生工学

論文発表

Li X，Li N，Chen K，Nagasawa S，Yoshizawa M and Kagami H (2018) Around 90° contact angle of dish surface is a key factor in achieving spontaneous spheroid formation. Tissue Eng Part C Methods 24 : 578–84. doi: 10.1089/ten.TEC.2018.0188

Ikono R，Mardiyati E，Agustin I，Ulfi M，Andri-

anto D, Hasanah U, Bachtiar B, Mardianingsih N, Bachtiar E, Maulana N, Rochman N, Xianqi L, Kagami H, Nagamura-Inoue T and Tojo A (2018) Chitosan-PRP nanosphere as a growth factors slow releasing device with superior antibacterial capability. 2018 Biomed. Phys. Eng. Express 4 : 045026

Saito A, Taguchi A, Hasegawa H and Kagami H (2018) A case of adenomatoid odontogenic tumor with unusual presentation extending from gingiva to periodontal space. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol 30 : 533-7

Kagami H, Inoue M, Kobayashi A, Taguchi A, Li X and Yoshizawa M (2018) Issues with the surgical treatment of antiresorptive agent-related osteonecrosis of the jaws. Oral Dis 24 : 52-6. doi: 10.1111/odi.12783

Kohinata K, Uchida K, Ochiai T, Kuroiwa H, Yamada S, Sugino N, Tomida M, Marukawa K, Kagami H, Taguchi A, Yoshizawa M and Hasegawa H (2018) A case of intramuscular lipoma arising in the inferior surface of the tongue case report. Int J Dent Oral Health 47 : 84-8

Tanaka M, Yamashita-Mikami E, Akazawa K, Yoshizawa M, Arai Y and Ejiri S (2018) Trabecular bone microstructure and mineral density in human residual ridge at various intervals over a long period after tooth extraction. Clin Implant Dent Relat Res 20 : 375-83. doi: 10.1111/cid.12591

Zhang L, Niu Y, Zhao B, Yang J and Li X (2018) Role of peri-implant clinical parameters in change of blood glucose level on type 2 diabetes mellitus: a literature review. OHDM 17(4). August. 2018

Saito N, Kato K, Akiba Y, Hara Y, Kojima T, Yoshizawa M, Ohazama A, Maeda T, Kobayashi T and Izumi K (2018) Application of hypoxic exposure combined with osteogenic induction for the enhancement of multiple osteoinductive capabilities in rat mesenchymal cells. Open Journal of Stomatology 8 : 53-69

Uchida K, Nakano K, Takada M, Sugino N, Hasegawa H, Yoshizawa M, Kagami H and Taguchi A (2018) Characteristics of clinical and imaging findings of epidermoid cysts under the skin of the mental region. J Hard Tissue Biol 26 : 305-8
金丸祥平, 新垣 晋, 芳澤享子, 西山秀昌, 程 珺, 小林正治 (2018) 線維性異形成症に続発した下顎低悪性骨中心性骨肉腫の1例. 日口外誌 64 : 423-8

芳澤享子 (2018) 歯の移植—歯根完成歯から未完成歯, そして歯胚移植へ—. 甲北信越矯正歯科学会雑誌 26 : 1-7

学会発表

第36回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会 (新潟) 2018年1月

当科における口腔粘膜細胞診と組織診の臨床病理学的検討: 船山昭典, 千田 正, 三上俊彦, 金丸祥平, 新美奏恵, 小田陽平, 丸山 智, 芳澤享子, 小林正治

第17回日本再生医療学会総会 (横浜) 2018年3月

Generation and analysis of sphere-forming cells from mouse compact bone: Chen K, Li X, Li N, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H

Characterization of sphere-forming cells from mouse oral mucosa: Li N, Li X, Chen K, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H

ヒト臍帯由来間葉系細胞を用いた放射線性唾液腺機能障害治療の可能性: 井上 実, 各務秀明, 堀暁子, 長村登紀子, 東條有伸

第72回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会 (名古屋) 2018年5月

歯の移植後の経過不良症例の検討—臨床所見と病理学的所見から—: 小山貴寛, 芳澤享子, 新美奏恵, 小林正治, 高木律男 (日口外科誌 67 : 160, 2-C4-4)

スフェロイド形成による骨由来間葉系幹細胞の新規培養法の確立: 李 憲起, 芳澤享子, 各務秀明 (日口外科誌 67 : 160)

修復象牙質形成における象牙芽細胞死の重要性: 趙 麗娟, 溝口利英, 荒井 敦, 堀部寛治, 宇田川信之, 高橋直之, 李 憲起, 各務秀明 (日口外科誌 67 : 160-1)

第42回日本頭頸部癌学会 (東京) 2018年6月

当科における下顎歯肉扁平上皮癌の治療成績: 船山昭典, 千田 正, 三上俊彦, 金丸祥平, 新美奏恵, 小田陽平, 芳澤享子, 小林正治 (プログラム抄録集: 207頁, P-098)

当科における口腔細胞診施行症例の検討: 芳澤享子, 高田寛子, 松村奈穂美, 内川恵里 (プログラム抄録集: 223頁, P-163)

第42回 (公社) 日本口腔外科学会中部支部学術集会 (名古屋) 2018年6月

当科における口腔白板症・紅板症症例の細胞診および組織診の臨床病理学的検討: 芳澤享子, 高田寛子, 松村奈穂美, 内川恵里, 齋藤安奈, 森 こそ恵, 丸川和也, 中山洋子, 各務秀明 (プログラム抄録集: 74頁, B-23)

当科における口腔扁平苔癬の臨床および病理組織学的検討: 内川恵里, 高田寛子, 松村奈穂美, 齋藤安奈, 森 こそ恵, 丸川和也, 中山洋子, 各務秀明, 芳澤享子 (プログラム抄録集: 75頁, B-24)

第86回松本歯科大学学会 (総会) (塩尻) 2018年6月

当科における過去3年間の下顎埋伏智歯抜歯における臨床統計：高田寛子，内川恵里，松村奈穂美，森 こそ恵，齋藤安奈，丸川和也，中山洋子，各務秀明，芳澤享子

第36回日本骨代謝学会学術集会（長崎）2018年7月

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する：趙麗娟，荒井 敦，堀部寛治，楊 孟雨，細矢明宏，小林泰浩，宇田川信之，高橋直之，溝口利英，李憲起，各務秀明（プログラム抄録集：177頁）

第31回日本口腔診断学会・第28回日本口腔内科学会合同学術大会（横浜）2018年9月

松本歯科大学病院における口腔扁平苔癬の臨床および病理組織学的検討：内川恵里，高田寛子，松村奈穂美，芳澤享子（プログラム抄録集：105頁，O-2-2-01）

画像所見より良性菌原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例：米田紘一，内田啓一，落合隆永，黒岩博子，杉野紀幸，岩崎由紀子，石田直之，小日向清美，山口正人，田口 明，富田美穂子，石原裕一，吉成伸夫，芳澤享子，黒岩昭弘（プログラム抄録集：84頁，P-1-1-01）

高齢者の口腔癌における治療法の選択についての検討：金子圭子，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，大木絵美，高谷達也，小日向清美，森 こそ恵，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，芳澤享子，田口 明（プログラム抄録集：117頁，P-2-1-05）

6歳児の下顎前歯部に発生した含菌性嚢胞の1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，金子圭子，高谷達也，森 こそ恵，小日向清美，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，芳澤享子，田口 明（プログラム抄録集：93頁，P-1-2-08）

MRONJ患者に腐骨除去術とPRFを併用し有効であった2症例：齋藤安奈，小林明人，井上 実，各務秀明（プログラム抄録集：109頁，O-2-2-08）

TERMIS World Congress 2018（京都）2018年9月
Generation and analysis of spheroid from mouse compact bone-derived cells: Chen K, Li X, Li N, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H (a90769)

Characteristic analyses of spheroids from oral mucosal cells in mice: Li N, Li X, Chen K, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H (a90776)

第63回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会（幕張）2018年11月

歯の移植と歯槽骨再生同時治療のための基礎的研究：内川恵里，芳澤享子，松村奈穂美，李 憲起，各務秀明（プログラム抄録集：327頁，P7-3）

新たなスフェロイド形成法は高い骨形成性を有する幹細胞の選択培養を可能にする：李 憲起，芳澤享子，各務秀明（プログラム抄録集：328頁，P7-6）

当科における過去3年間の下顎埋伏智歯抜歯における臨床統計：高田寛子，内川恵里，松村奈穂美，

森 こそ恵，齋藤安奈，丸川和也，中山洋子，各務秀明，芳澤享子（プログラム抄録集：258頁，O50-3）

下顎第二および第三大臼歯の重積状埋伏症例に対する歯の移植（第二報）：松村奈穂美，齋藤安奈，内川恵里，高田寛子，各務秀明，小山貴寛，新美奏恵，小林正治，芳澤享子（プログラム抄録集：264頁，O55-4）

第87回松本歯科大学学会（例会）（塩尻）2018年11月

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する：趙麗娟，荒井 敦，堀部寛治，小林泰浩，宇田川信之，高橋直之，李 憲起，各務秀明，溝口利英

第19回長野県歯科口腔外科協議会（松本）2018年11月

当科における下顎智歯抜歯における臨床統計：高田寛子，内川恵里，松村奈穂美，森 こそ恵，齋藤安奈，丸川和也，中山洋子，各務秀明，佐藤 工，八上公利，芳澤享子（I-2），齋藤安奈，芳澤享子，各務秀明（III-5）

第22回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会（東京）2018年12月

隣の核磁気共鳴分光法によって測定される新生骨の形成時期の研究：篠原 淳，齋藤安奈，古橋明文，西尾佳朋，風岡宜暁，田口 明，各務秀明（プログラム抄録集：174頁，BI-1-1）

特別講演

第6回長野県インプラントネットワークミーティング（松本）2018年3月

歯の移植を成功に導くために一適応症判定から予後予測まで—：芳澤享子

高雄医科大学交流会（塩尻）2018年3月

Minimal invasive diagnosis of oral carcinoma and rehabilitation. Treatment of facial trauma : 芳澤享子

2018年度研修歯科医講習会（塩尻）2018年5月

口腔疾患患者 診察の仕方 概論—初診患者の診察—：芳澤享子

口腔外科疾患患者 診察の仕方 各論—初診患者の診察—：芳澤享子

長野県歯科医療管理学会（伊那）2018年5月

歯科臨床に役立つ口腔外科の知識：歯根端切除術から再生医療まで：各務秀明

地域の口腔がんを考えるシンポジウム 第3弾 中日本編 長野県（松本）2018年6月

松本歯科大学における口腔がん症例：芳澤享子

長野県公衆衛生専門学校 平成30年度臨床実習事前特別講義（塩尻）2018年7月

歯科医療における感染予防対策：芳澤享子

第2回国際歯科医療安全機構学術研修会（東京）

2018年7月

安全なインプラント治療のためのポイントと PRP の使用について：各務秀明

2018年度第1回医療安全講習会 院内感染防止対策委員会（塩尻）2018年10月

術後感染予防における抗菌薬適正使用のガイドライン：芳澤享子

第63回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会（幕張）2018年11月

公募ワークショップ：女性口腔外科医であり続けるために—キャリアアップと多様性—女性口腔外科医として多様性：芳澤享子

講演会

第124回インプラントカンファレンス教育講演（塩尻）2018年5月

歯の移植—適応症判定から予後予測まで—：芳澤享子

平成30年度松本歯科大学校友会長野県支部学術講演会（諏訪）2018年5月

口腔外科—最近のトピッカー—：芳澤享子

健康長寿延伸を考える会（松本）2018年6月

咬むことと健康寿命—再生医療によるアプローチ—：各務秀明

平成30年度新潟大学歯学部同窓会長野県支部講演会（長野）2018年7月

歯の移植を成功に導くために—適応症から予後予測まで—：芳澤享子

徳真会グループスキルアップ研修（新潟）2018年12月

これからはじめる歯の移植：芳澤享子

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

芳澤享子：歯と歯周組織同時再生治療の開発—歯胚移植の可能性—（基盤研究 C（代表））

芳澤享子：新たな凍結保存歯移植法の開発—骨髄間葉系幹細胞培養上清を応用する—（基盤研究 C（代表：新美奏恵）（分担：芳澤享子））

各務秀明：次世代骨再生法開発のための基盤研究（基盤研究 B（代表））

各務秀明：Direct Conversion 誘導基質による臍帯由来細胞からの骨再生法の開発（基盤研究 B（代表：住田吉慶）（分担：各務秀明））

硬組織疾患制御再建学

遺伝子工学・分子創薬学

著書

十川紀夫（分担）（2018）現代歯科薬理学，第6版，23章 抗炎症薬，解熱鎮痛薬，大谷啓一監修，p246-9，p253-64，医歯薬出版，東京

荒敏昭（2018）歯学生のための統計学入門，MDU 出版，長野

論文発表

Nakamura S, Shioya K, Hiraoka BY, Suzuki N, Hoshino T, Fujiwara T, Yoshinari N and Yoshida A (2018) *Porphyromonas gingivalis* hydrogen sulfide enhances methyl mercaptan-induced pathogenicity in mouse abscess formation. *Micobiology* **164** : 529-39

Ara T, Nakatani S, Kobata K, Sogawa N and Sogawa C (2018) The biological efficacy of natural products against acute and chronic inflammatory diseases in the oral region. *Medicines* **5** : 122

Wang P-L, Tachi Y, Masuno K, Okusa N and Imamura Y (2018) The effect of ozone gel on bone matrix production by human osteosarcoma cell line Saos-2. *J Hard Tissue Biol* **27** : 195-98

Wang P-L, Tachi Y, Masuno K, Okusa N and Imamura Y (2018) The study of ozone ointment on human gingival fibroblasts cell proliferation ability and anti-inflammatory. *J Hard Tissue Biol* **27** : 209-12

Okamoto N, Okumura M, Tadokoro O, Sogawa N, Tomida M and Kondo E (2018) Effect of single-nucleotide polymorphisms in TRPV1 on burning pain and capsaicin sensitivity in Japanese adults. *Mol Pain* **14**. 1744806918804439

鷹股哲也，佐藤雅法，菊池 勤，笠原隼男，鍵谷真吾，米田絃一，大東史奈，土田 実，正村正仁，大須賀直人，荒敏昭，高分子バイオマテリアル（Bio-trans-polyisoprene）のマウスガード材への応用に関する基礎的検討. *スポーツ歯学* **22** : 1-9

守安攝子，長岡 香，中澤恵美子，福満典子，中村美どり，荒敏昭，吉成伸夫，宇田川信之，矢ヶ崎雅，歯周治療の動脈硬化症指標（Cardio Ankle Vascular Index: CAVI）に対する効果. *松本歯学* **44** : 79-87

学会発表

歯科基礎医学会学術大会（第60回）2018年9月

悪性黒色腫細胞におけるヒスタチン遺伝子の発現：今村泰弘，王 宝禮，十川紀夫 (J Oral Biosci Suppl, 2018 : p476 (P3-43))

日本疼痛漢方研究会学術集会 (第31回) 2018年6月

ワルファリン服用患者の齶蝕治療後の疼痛への立効散による効果の1症例：王 宝禮，原山周一郎，益野一哉，西川哲也，今村泰弘 (第31回日本疼痛漢方研究会学術集会プログラム : p8)

World Congress of Basic and Clinical Pharmacology (18th) July, 2018

Establishment of high metastatic evolved clone of adenocarcinoma cells with Mmp9 promoter-driven fluorescence reporter: Sogawa C, Eguchi T, Okusha Y, Nakano K, Namba Y, Ohyama K, Sogawa N, Kozaki K and Okamoto K

硬組織再生生物学会学術大会・総会 (第27回) 2018年8月

オゾン軟膏のヒト骨芽細胞様骨肉腫細胞における骨形成の影響：王 宝禮，益野一哉，大草亘孝，西川哲也，今村泰弘 (第27回硬組織再生生物学会学術大会・総会プログラム・抄録集 : p23)

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

十川紀夫：金属結合タンパク質の発現制御による舌癌治療基盤の構築 (基盤研究 C (代表))

今村泰弘：悪性腫瘍における唾液ヒスタチンの抗腫瘍作用と特異的な遺伝子発現制御機構の解明 (基盤研究 C (代表))

十川紀夫：癌遺伝子プロモーター活性を指標とした新規スクリーニング系による既存薬再開発 (基盤研究 C (分担))

十川紀夫：悪性腫瘍における唾液ヒスタチンの抗腫瘍作用と特異的な遺伝子発現制御機構の解明 (基盤研究 C (分担))

今村泰弘：金属結合タンパク質の発現制御による舌癌治療基盤の構築 (基盤研究 C (分担))

今村泰弘：咽頭・喉頭領域における TRP チャネルの生理学的機能の検討：「のどごし」と嚥下誘発 (基盤研究 C (分担))

荒 敏昭：骨代謝共役を担うクラスストカイン-Wnt シグナルネットワークの解明 (基盤研究 B (分担))

荒 敏昭：金属結合タンパク質の発現制御による舌癌治療基盤の構築 (基盤研究 C (分担))

硬組織疾患制御再建学

硬組織疾患病態解析学

著 書

井上 孝，田中昭男，長谷川博雅 (編集主幹) 第2版，病理学総論にもとづく口腔病理学 (ISBN978-4-8160-1336-2)，永末書店，京都，2018.1.30発行

川上敏行 (分担執筆) 2章 齶蝕，p33-52. 高木 實監修，高田 隆，豊澤 悟編，口腔病理アトラス，第3版 (ISBN978-8306-7004-6)，文光堂，東京，2018.2.15発行

長谷川博雅 (分担執筆) 第11章 口腔粘膜上皮の腫瘍および腫瘍状病変，第12章 口腔軟組織・顎骨の腫瘍および腫瘍状病，p235-290. 高木 實監修，高田 隆，豊澤 悟編，口腔病理アトラス，第3版 (ISBN978-8306-7004-6)，文光堂，東京，2018.2.15発行

長谷川博雅 (分担執筆) 第5章 根尖性歯周組織疾患，p67-78. 新口腔病理学，第2版 (ISBN978-4-263-45815-0)，医歯薬出版，東京，2018.4.10発行

論 文

Matsuda S, Moriyama K, Shoumura M, Kida A, Tsujigiwa H, Takabatake K, Kawai H, Nakano K, Okafuji N, Osuga N and Kawakami T (2018) Possibility of Notch signaling role in the cell differentiation of experimentally induced periodontal polyp. J Dent Oral Sci 4(1) : 0107

Takabatake K, Tsujigiwa H, Song Y, Matsuda H, Kawai H, Fujii M, Hamada M, Nakano K, Kawakami T and Nagatsuka H (2018) The role of bone marrow-derived cells during ectopic bone formation of mouse femoral muscle in GFP mouse bone marrow transplantation model. Int J Med Sci 15 (8) : 748-57

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami T (2018) Cell supplying to the experimentally induced absorbable suture thread foreign body granuloma from the bone marrow tissues. Int J Dent Oral Sci 5(6) : 641-4

Yoshida W, Sugita Y, Isomura M, Kawai R, Kubo K, Maeda H, Ueda Y, Nakano K, Nagatsuka H and Kawakami T (2018) Signaling dynamics in cell differentiation of pleomorphic adenomas. J Dent Oral Health 4(3) : 0114 : 1-8

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami T (2018) Pathological analysis on

tissue reactions to absorbable monofilament suture—using GFP bone marrow transplanted rat model—. *J Dent Oral Health* 4(4) : 122 : 1–4

Saito A, Taguchi A, Hasegawa H and Kagami H (2018) A case of adenomatoid odontogenic tumor with unusual presentation extending from gingiva to periodontal space. *J Oral Maxillofac Surg Med Pathol* 30 : 533–7

Shimada K, Ochiai T, Shen FC and Hasegawa H (2018) Phenotypic alteration of basal cells in oral lichen planus; switching keratin 19 and desmoglein 1 expression. *J Oral Sci* 60(4) : 507–13

Shimada K, Ochiai T and Hasegawa H (2018) Ectopic transglutaminase and 3 expression accelerating keratinization in oral lichen planus. *J Int Med Res* 46(11) : 4722–30

Shen FC, Ogasawara T, Shinotsuka K, Miyahara K, Isono K, Mochiduki N, Matsumura K, Shimada K, Ochiai T, Kakinoki Y and Hasegawa H (2018) Histopathological evaluation of oral membranous substance in bedridden elderly persons without oral intake in Japan. *Gerodontology*. DOI: 10.1111/ger.12379. 2018

Horibe K, Hosoya A, Hiraga T and Nakamura H (2018) Expression and localization of CRAMP in rat tooth germ and during reparative dentin formation. *Clin Oral Investig* 22 : 2559–66

Wakabayashi H, Wakisaka S, Hiraga T, Hata K, Nishimura R, Tominaga M and Yoneda T (2018) Decreased sensory nerve excitation and bone pain associated with mouse Lewis lung cancer in TRPV1-deficient mice. *J Bone Miner Metab* 36 : 274–85

Hiraga T (2018) Hypoxic microenvironment and metastatic bone disease. *Int J Mol Sci* 19 : 3523

学会発表

第107回日本病理学会総会 2018年6月(札幌)

実験的に誘発させたコレステリン肉芽腫における細胞分化の病理学的解析。中野敬介, 川上敏行, 辻極秀次, 長塚 仁(日病会誌 107(1) : 458–9, 2018 (P2–226))

32nd Asia Pacific Congress on Dental and Oral Health 2018年7月(シドニー, オーストラリア)

Cell supplying into the experimentally induced foreign body granuloma from the bone marrow mesenchymal cells: Kawakami T, Shoumura M, Matsuda S, Moriyama K, Nakano K, Tsujigiwa H, Nagatsuka H and Osuga N (*Oral Health Dent Manage* 17 : 43, 2018)

32nd Asia Pacific Congress on Dental and Oral

Health 2018年7月(シドニー, オーストラリア)

Possible role of Notch signaling in the cells from migration of the bone marrow mesenchymal cells experimentally induced periodontal inflammatory lesions using GFP BMT-model mice: Shoumura M, Matsuda S, Moriyama K, Kida A, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Tsujigiwa H and Kawakami T (*Oral Health Dent Manage* 17 : 44, 2018)

第28回硬組織再生生物学会総会 2018年8月(東京)

吸収性縫合糸 Vicryl® と Vicryl Rapide® に対する異物反応の相違—GFP 骨髄移植ラットを用いての検討—: 中安喜一, 青木紗衣佳, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正, 辻極秀次, 中野敬介, 長塚 仁, 川上敏行 (*J Hard Tissue Biol* 27 : 366–7, 2018; プログラム抄録集 : p32)

第29回日本口腔病理学会総会 2018年8月, 東京
口腔粘膜上皮の周辺帯関連タンパク質の局在—Transglutaminase, Involucrin と Small proline-rich proteins—: 嶋田勝光, Rita Rani Roy, 落合隆永, 川上敏行, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p91)

口唇腺における mammaglobin 陽性細胞の分布: 清水まや, 大谷有希, 嶋田勝光, Rita Rani Roy, 落合隆永, 川上敏行, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p132)

第60回歯科基礎医学会総会 2018年9月(福岡)
吸収性縫合糸 Vicryl に対する GFP 骨髄移植ラットにおける皮下組織の反応: 中野敬介, 中安喜一, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 長塚 仁, 川上敏行 (*J Oral Biosci* 60(S) : 437, 2018)

第21回トランスグルタミナーゼ研究会 2018年9月(京都)

Transglutaminase の基質の分布が口腔粘膜上皮の分化に關与する—Involucrin と Small proline-rich proteins—: 嶋田勝光, Rita Rani Roy, 落合隆永, 長谷川博雅 (プログラム抄録集 : p2)

第77回日本矯正歯科学会大会 2018年10月(幕張)
マウス歯周組織への歯科矯正学的メカニカルストレス負荷による HSP27 の組織化学的推: 村岡理奈, 中野敬介, 川上敏行, 山田一尋, 岡藤範正 (2018 プログラム抄録集 : P-065)

第63回日本口腔外科学会総会 2018年11月(幕張)
エナメル上皮における Heat Shock Protein27 の発現と細胞分化: 上田優貴子, 中野敬介, 吉田和加, 杉田好彦, 久保勝俊, 前田初彦, 長谷川博雅, 川上敏行 (*日口外誌* 64(S) : 324, 2018)

第87回松本歯科大学学会(例会) 2018年11月(塩尻)

Mammaglobin は口唇腺に広く分布する: 大谷有希, 清水まや, 嶋田勝光, Rita Rani Roy, 落合隆永, 川上敏行, 長谷川博雅 (松本歯学 44(2) : 150, 2018)

第42回日本肝臓学会東部会, 肝臓 2018年12月(東京)

組織と臨床像が解離した, UDCA で沈静化した潜在性 AIH の1例: 大内琴世, 藤川博敏, 宮川 浩, 長谷川博雅, 増田あい, 野上麻子, 堤 菜津子, 宇野昭毅, 有馬修平, 松岡俊一, 森山光彦 (肝臓 vol.59 Supple(3): A918, 2018)

日本肝臓学会東部会, 肝臓 2018年12月(東京)

原発性胆汁性胆管炎にける Nakanuma 組織分類, バイオマーカーと肝硬度との相関: 大内琴世, 藤川博敏, 宮川 浩, 長谷川博雅, 野上麻子, 増田あい, 松岡俊一, 森山光彦 (肝臓 vol.59 Supple(3): A919, 2018)

第42回日本肝臓学会東部会, 肝臓, 2018年12月(東京)

急性増悪を繰り返し連続肝生検で診断した好酸球増多症を伴う肝障害の長期観察の1例: 増田あい, 藤川博敏, 長谷川博雅, 野上麻子, 大内琴世, 堤菜津子, 宇野昭毅, 有馬修平, 松岡俊一 (肝臓 vol.59 Supple(3): A919, 2018)

第60回歯科基礎医学会学術大会 2018年9月(福岡)

デンティンブリッジ形成過程における古典的 Wnt シグナルの役割: 原 弥革力, 堀部寛治, 平賀 徹, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p272, P1-52)

第77回日本癌学会学術総会 2018年9月(大阪)

C57BL/6マウスを用いた新規乳がん骨転移モデルの開発と病態解析: 平賀 徹

第2回オーラルサイエンス研究会 2018年11月(新潟)

修復象牙質形成過程における古典的 Wnt シグナルの関与: 原 弥革力, 堀部寛治, 平賀 徹, 中村浩彰

受 賞

Asia Pacific Congress on Dental and Oral Health (32nd) 2018年7月(シドニー, オーストラリア)

Kawakami T: Cell supplying into the experimentally induced foreign body granuloma from the bone marrow mesenchymal cells. Best Poster Award 受賞

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

川上敏行, 富田美穂子, 前田初彦, 長塚 仁: 口腔増殖性病変の病理発生における細胞の増殖・移動そして分化機構の解明 (基盤研究 C) — 2年目

富田美穂子, 川上敏行, 寺田智新: ストレスによる生体反応が痛覚伝導路に与える影響 (基盤研究 C) — 3年目

正村正仁, 中野敬介, 辻極秀次, 川上敏行, 大須賀直人: 象牙質歯髄複合体の修復における骨髄間葉系

細胞の関与 (基盤研究 C) — 3年目

小笠原 正, 柿木保明, 吉田明弘, 長谷川博雅, 岡田芳幸: 次世代シーケンサーによる剥離上皮膜を有する要介護高齢者の口腔と咽頭の細菌叢解析 (基盤研究 C) 2018~2020

平賀 徹 (代表): 新規骨親和性ナノ粒子の開発とがん骨転移特異的創薬への展開 (挑戦的研究 (萌芽) (分担: 岩崎泰彦))

細丈明宏 (代表): 転写因子 Gli1陽性歯髄幹細胞の象牙質再生に対する機能解析 (基盤研究 C (分担: 吉羽邦彦, 中村浩彰, 平賀 徹, 溝口利英, 建部廣明, 入江一元))

小林泰浩 (代表): Wnt シグナルネットワークを基盤とした歯槽骨代謝回轉制御法の開発 (基盤研究 A (分担: 平賀 徹, 高橋直之, 山下照仁, 上原俊介))

小出雅則 (代表): 破骨細胞によるスクレロステイン分泌制御を基盤とした新規歯周治療薬の開発 (基盤研究 B (分担: 吉成伸夫, 石原裕一, 宇田川信之, 平賀 徹, 上原俊介))

その他の研究補助金による研究

清水まや, 大谷有希, 嶋田勝光, 落合隆永, 長谷川博雅: 口唇腺を構成する細胞は分泌癌の発生母細胞となるか? (長野県科学復興会研究助成金)

硬組織疾患制御再建学

生体材料学

学会発表

第66回日本歯科理工学会学術講演会 2018年4月
ルチル型二酸化チタン焼結体上でのマウス骨芽細胞様細胞の ALP 活性: 横井由紀子, 永澤 栄, 黒岩昭弘

第36回日本顎咬合学会学術大会 (東京) 2018年6月

補綴治療のガイドラインから長期的予後を考える: 黒岩昭弘

第127回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会 (岡山) 2018年6月

CBCT データを応用し設計した個人トレーを用いた上顎顎義歯治療とその機能回復過程: 北澤富美, 三溝恒幸, 倉澤郁文, 藪島弘之, 伊比 篤, 新村弘子, 羽鳥弘毅, 黒岩昭弘, 中本哲自

CAD によるチタン合金製クラスプの形態に対する三次元有限要素法を用いた最適化: 三溝恒幸, 北澤富美, 伊比 篤, 倉澤郁文, 羽鳥弘毅, 黒岩昭弘, 中本哲自

第48回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会 (大阪) 2018年9月

アナターゼ型 TiO₂焼結体上でのマウス骨芽様細胞のアルカリフォスファターゼ活性：横井由紀子，横井寛之，笠原隼男，山口正人，内田啓一，永澤 栄，黒岩昭弘

第28回日本口腔内科学会・第31回日本口腔診断学会合同学術大会（横浜）9月

画像所見より良性歯原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例：米田絃一，内田啓一，落合隆永，黒岩博子，杉野紀幸，岩崎由紀子，石田直之，小日向清美，山口正人，田口 明，富田美穂子，石原裕一，吉成伸夫，芳澤享子，黒岩昭弘

特定非営利活動法人日本咀嚼学会第29回学術大会（松本）10月

松本歯科大学病院における有床義歯咀嚼機能検査の実施状況：富士岳志，黒岩昭弘，倉澤郁文，中本哲自

公益社団法人日本補綴歯科学会 東海支部学術大会（名古屋）10月

有床義歯咀嚼機能検査による有床義歯の術後評価：富士岳志，米田絃一，平良勝将，岡崎耕典，平岡敬太，黒岩昭弘，倉澤郁文，羽鳥弘毅，中本哲自
講演会

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

中本哲自（代表）：上皮膜イオン濃縮機構による全身水収支診断とドライマウス治療戦略（基盤研究B（分担：山口正人，黒岩昭弘，富士岳志））

硬組織疾患制御再建学

臨床病態評価学

著 書

Kawakami T, Kaneko K, Takaya T, Aoki S, Muraoka R, Tomida M, Okafuji N, Shoumura M, Osuga N, Nakano K, Tsujigiwa H and Nagatuka H (2018) Vonnie DC Shields ed., Histology, Bone Marrow Mesenchymal Cell Contribution in Maintenance of Periodontal Ligament Homeostasis

山田一尋 (2018) 進行性下顎頭吸収の成立と対応，日本顎関節学会創立30周年記念号，p181，日本顎関節学会，東京

山田一尋 (2018) 第2期 信州保健医療総合計画「健康長寿」世界一を目指して，長野

山田一尋 (2018) 顎関節症治療の指針2018，一般社団法人日本顎関節学会編，一般社団法人日本顎関節学会監修，東京

田口 明 (2018) 歯科放射線学，第6版，医歯薬出版，東京

田口 明 (2018) 歯周医学疾患とその対応，第1

版，インターアクション，東京

横井由紀子，荒井 敦，河村 純，大須賀直人，岡藤範正 (2018) 歯科矯正における歯の移動の力学1—有限要素シミュレーション—，咬み合わせの科学 38(1・2)：57-63

横井由紀子，荒井 敦，河村 純，玉谷直彦，岡藤範正 (2018) 歯科矯正における歯の移動の力学2—矯正装置の有限要素解析—，咬み合わせの科学 38(3)：215-24

杉野紀幸，田口 明 (2019) 口腔・顎・顔面のポケット画像解剖，第1版，医学情報社，東京（印刷中）

田口 明 (2019) 副甲状腺・骨代謝疾患診療マニュアル，第2版，診断と治療社，東京（印刷中）

論文発表

Koide D, Yamada K, Yamaguchi A, Kageyama T and Taguchi A (2018) Morphological changes in the temporomandibular joint after orthodontic treatment for Angle Class II malocclusion. Cranio 36：35-43

Matoba H, Kanayama H, Kato T, Hossain MZ, Kitagawa J, Takehana Y, Yamada K and Masuda Y (2018) Temporal change in the occlusal vertical dimension and its involvement in modulation of jaw movement in bite-reduced animals. J Oral Sci 60：170-6

Utsuno H, Kageyama T, Uchida K, Ishii N, Minegishi S, Uemura K and Sakurada K (2018) Establishment of a prediction method for the mid-facial region of unknown human Mongoloid skeletal remains. Forensic Sci Int 288：297-303

Miyamoto T, Yamada K, Hijiya K, Kageyama T, Kato T, Sugo H, Shimono R and Masuda Y (2018) Ability to control directional lip-closing force during voluntary lip pursing in healthy young adults. J Oral Rehabil (in Press)

Saito A, Taguchi A, Hasegawa H and Kagami H (2018) A case of adenomatoid odontogenic tumor with unusual presentation extending from gingiva to periodontal space. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol 30：533-7

Matsuda S, Moriyama K, Shoumura M, Kida A, Tsujigiwa H, Takabatake K, Kawai K, Nakano K, Okafuji N, Osuga N and Kawakami K (2018) Possibility of notch signaling role in the cell differentiation of experimentally induced periodontal polyp. Journal of Dental and Oral Health：P138-43

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami T (2018) Cell supplying to the experimentally induced absorbable suture thread

foreign body granuloma from the bone marrow tissues. *Oral Science* : 641–5

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami K (2018) Pathological analysis on tissue reactions to absorbable monofilament suture—using GFP bone marrow transplanted rat model. *Journal of Dental and Oral Health* 4(4) : 2–4

Taguchi A, Uemura Y, Imai T, Tanaka S, Ohta H, Nakamura T, Orimo H, Sugimoto T, Soen S and Shiraki M (2019) Adequate treatment of osteoporosis (A–TOP) research group. Incidence of osteonecrosis of the jaws in Japanese osteoporosis patients who take minodronic acid. *J Bone Miner Metab*, in press

Kohinata K, Ishioka Y, Yamada S, Sugino N, Kuroiwa H, Yoshinari N, Asano A, Muneyasu M and Uchida K (2019) Study on the carotid artery calcification appearing on the panoramic radiography and computed tomography. *J Hard Tissue Biol*, in press

Kamimura M, Taguchi A, Koiwai H, Ashizawa R, Ichinose A, Takahara K, Uchiyama S and Kato H (2018) Long waiting time before tooth extraction may increase delayed wound healing in elderly Japanese. *Osteoporos Int*, in press

Uemura Y, Tanaka S, Miyazaki T, Tsukiyama M, Sone T, Taguchi A, Soen S, Mori S, Hagino H, Sugimoto T, Fukunaga M, Ohta H, Nakamura T, Orimo H and Shiraki M (2018) Adequate treatment of osteoporosis (A–TOP) research group Study design of multicenter, open–label randomized controlled, head–to–head trial to compare minodronic acid and raloxifene: Japanese Osteoporosis Intervention Trial (JOINT)–04. *J Bone Miner Metab*, in press

Nakamoto T, Taguchi A, Gerardus VR and Kakimoto N (2018) Improvement of region of interest extraction and scanning method of computer–aided diagnosis system for osteoporosis using panoramic radiographs. *Oral Radiol*, in press

Kamimura M, Taguchi A, Nakamura Y, Koiwai H, Ikegami S, Kato H and Uchiyama S (2018) Pre–treatment of daily teriparatide enhances the increase of bone mineral density in cortical bones by denosumab therapy. *Therapeutics Clin Risk Manag* 14 : 637–42

Nakamura Y, Kamimura M, Morikawa A, Taguchi A, Suzuki T and Kato H (2018) Significant improvement of bone mineral density by denosumab treatment in Japanese osteoporotic patients fol-

lowing breast cancer treatment. *Therapeutics Clin Risk Manag* 14 : 543–9

Saito A, Taguchi A, Hasegawa H and Kagami H (2018) A case of peripheral type adenomatoid odontogenic tumor extending to the periodontal space. *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology* 30 : 533–7

Kagami H, Kobayashi A, Taguchi A, Li X and Yoshizawa M (2018) Issues with the surgical treatment of antiresorptive agent–related osteonecrosis of the jaws. *Oral Dis* 24 : 52–6

Kohinata K, Uchida K, Ochiai T, Kuroiwa H, Yamada S, Sugino N, Tomida M, Marukawa K, Kagami H, Taguchi A, Yoshizawa M and Hasegawa H (2018) A case of intramuscular lipoma arising in the inferior surface of the tongue case report. *Int J Dent Oral Health* 47 : 84–8

Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K (2018) The relation of pain value and touch threshold of patient with trigeminal neuralgia – The effect of gamma knife stereotactic radiosurgery. *Int J Dent & Oral Health* 4 : 54–61

Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K (2018) The changes of touch threshold on the face of patient with trigeminal neuralgia. *J Dent Oral Health* 4 : 113

Uchida K, Nakano K, Takada M, Sugino N, Hasegawa H, Yoshizawa M, Kagami H and Taguchi A (2018) Characteristics of clinical and imaging findings of epidermoid cysts under the skin of the mental region. *J Hard Tissue Biol* 26 : 305–8

Nasu T, Kawachi K, Muneyasu M, Chamnongthai K, Asano A, Uchida K, Ishioka Y, Yoshinari N and Taguchi A (2017) Detection of calcification region in dental panoramic radiographs using snakes. *International Workshop on Smart Info–Media Systems in Asia* : 110–3

Li X, Li N, Chen K, Nagasawa S, Yoshizawa M and Kagami H (2018) Around 90° contact angle of dish surface is a key factor in achieving spontaneous spheroid formation. *Tissue Eng Part C Methods* 24 : 578–84. doi: 10.1089/ten.TEC.2018.0188

Zhang L, Niu Y, Zhao B, Yang J and Li X (2018) Role of peri–implant clinical parameters in change of blood glucose level on type 2 diabetes mellitus: a literature review. *OHDM* 17(4). August. 2018

唐澤基央, 山田一尋 (2018) 松本歯科大学矯正歯科における 歯科矯正用アンカースクリューの現状. *甲北信越矯正歯科学会雑誌* 26 : 17–24

山口文音, 影山 徹, 竹尾健吾, 小出大吾, 山田一尋 (2018) 顎機能異常等を示さないアングル I 級とアングル II 級不正咬合者の下顎窩形態と顎顔面形

態との関連. 甲北信越矯正歯科学会雑誌 26:44-9
 宮田紀佳子, 川原良美, 山田一尋 (2018) 上下顎前歯唇側傾斜を伴う骨格性Ⅱ級ハイアングル症例. 甲北信越矯正歯科学会雑誌 26:50-5
 杠 俊介, 永井史緒, 矢口貴一郎, 野口昌彦, 山田一尋, 村岡理奈 (2018) 長期成績を踏まえた顎裂部骨移植のコツ 顎裂部骨移植術 最終的な咬合獲得に至るまでの長期経過. 形成外科 61:802-14
 川原良美, 徳田吉彦, 唐澤基央, 宮本剛至, 山田一尋 (2018) 歯科矯正用アンカースクリューを用いたアングルⅠ級上下顎前突症例. 松本歯学 44:7-17
 荒井 敦, 三原正志, 金沢昌律, 小出大悟, 川原良美, 薄井陽平, 山田一尋 (2018) 先天性下顎枝長非対称症例に対するハイブリッドFKOの治療効果. 松本歯学 44:18-30
 横井由紀子, 山木貴子, 河村 純, 遊佐辰徳, 江花照夫, 岡藤範正, 大須賀直人 (2018) 歯周組織に対するクラウンループの力学的影響—有限要素法による解析—. 小児歯科学会誌 56(4):427-33
 中安喜一, 中野敬介, 青木紗衣佳, 西川純平, 遊佐辰徳, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正 (2018) グリコール酸/乳酸ポリエステル縫合糸(ポリグラチン) 2種に対する組織反応の比較検討—GFP 骨髄移植ラットの実験系を用いて—. 日外傷歯誌 14(1):35-40
 杉野紀幸, 内田啓一, 望月慎恭, 黒岩博子, 長内秀, 山田真一郎, 藤木知一, 北村 豊, 田口 明 (2017) 当科の日常診療におけるパノラマ X線写真を用いた骨粗鬆症スクリーニングのための下顎骨下縁皮質骨形態分類の有用性. 歯放線 57:75-80
 伊能利之, 大木絵美, 高谷達夫, 脇本仁奈, 金子圭子, 小上尚也, 丸山千輝, 内田啓一, 藤井健男, 音琴淳一 (2018) 歯肉肉芽腫様瘻孔を伴う慢性根尖性歯周炎の非外科的治療症例. 日総歯誌 10:68-72
 田口 明 (2018) 骨粗鬆症治療における歯科・歯科連携の重要性・骨粗鬆症の診断と治療の update. 日医会誌 146:2049-52
 小日向清美, 内田啓一, 杉野紀幸, 金子圭子, 大木絵美, 音琴淳一, 富田美穂子, 吉成伸夫, 田口 明, 石原裕一 (2018) 最近経験した第四大臼歯の2例. 日総歯誌 10:73-7
 金子圭子, 杉野紀幸, 大木絵美, 伊能俊之, 富田美穂子, 音琴淳一, 吉成伸夫, 石原裕一, 田口 明, 内田啓一 (2018) 顎下腺管内に生じた比較的大きな唾石の1例. 日総歯誌 10:49-54
 田口 明 (2019) 骨粗鬆症患者の顎骨壊死—改定ポジションペーパー2016の問題点と新規予防法の効果—. 日整会誌, 印刷中
 小日向清美, 内田啓一, 石岡康明, 黒岩博子, 山田真一郎, 岩井由紀子, 石田直之, 杉野紀幸, 石原祐一, 田口 明, 吉成伸夫 (2019) 歯周疾患治療中のパノラマ X線写真で顎動脈石灰化(顎動脈狭窄症)を指

摘された1症例. 日口腔診断会誌, 印刷中
 山田真一郎, 内田啓一, 落合隆永, 小日向清美, 杉野紀幸, 芳澤享子, 田口 明 (2019) 硬口蓋に発生した紡錘細胞脂肪腫の1例. 日口診誌, 印刷中
 北村 豊, 山田真一郎, 杉野紀幸, 黒岩博子, 嶋田勝光, 田口 明, 内田啓一 (2019) 上顎洞底部の含気化がみられた患者に対して歯科用インプラント埋入を行った2症例. 松本歯学, 印刷中

その他の学術著作物

田口 明 (2018) 『O-Line』「骨粗鬆症マネージャーがゆく!」, メディカルレビュー社, 東京
 田口 明, 東 幸仁 (2018) 重点プロジェクト研究(4) 血管内皮細胞機能解析に関する研究. 放射線災害・医科学拠点 平成29年度 共同利用・共同研究課題 平成29年度トライアングルプロジェクト研究成果報告書: 広島大学原爆放射線医科学研究所・長崎大学原爆後障害医療研究所・福島県立医科大学ふくしま科学医療センター, 128

学会発表

第17回日本再生医療学会総会(横浜) 2018年3月
 Generation and analysis of sphere-forming cells from mouse compact bone: Chen K, Li X, Li N, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H
 Characterization of sphere-forming cells from mouse oral mucosa: Li N, Li X, Chen K, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H
 第56回日本小児歯科学会 2018年5月
 クラウンループの先端形状と頬舌側方向における脱離の関係—有限要素法シミュレーション—: 横井由紀子, 山木貴子, 江花照夫, 河村 純, 岡藤範正, 大須賀直人
 第72回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会(名古屋) 2018年5月
 スフェロイド形成による骨由来間葉系幹細胞の新規培養法の確立: 李 憲起, 芳澤享子, 各務秀明(日口腔科誌 67:160)
 修復象牙質形成における象牙芽細胞死の重要性: 趙 麗娟, 溝口利英, 荒井 敦, 堀部寛治, 宇田川信之, 高橋直之, 李 憲起, 各務秀明(日口腔科誌 67:160-1)
 第61回春季日本歯周病学会学術大会(東京) 2018年6月
 日常診療において顎動脈狭窄症のスクリーニングを行う重要性: 内田啓一, 石岡康明, 佐故竜介, 岩崎由紀子, 石田直之, 高橋晋平, 田井康寛, 中村 卓, 尾崎友輝, 高橋惇哉, 山口正人, 吉成雅子, 石原裕一, 國松和司, 吉成伸夫, 田口 明
 第148回日本歯科保存学会春季学術大会 2018年6

月

顎骨嚢胞を有する難治性根尖性歯周炎に対して意図的再植術を行った一症例：宮國 茜，中村圭吾，岩本弥恵，石田直之，岩崎由紀子，安西正明，内田啓一，吉成伸夫，山本昭夫，石原裕一

第86回松本歯科大学学会 2018年6月

顎骨嚢胞を有する難治性根尖性歯周炎に対して意図的再植術を行った一症例：宮國 茜，中村圭吾，岩本弥恵，石田直之，岩崎由紀子，安西正明，内田啓一，吉成伸夫，山本昭夫，石原裕一

筋突起骨折を含む下顎骨骨折の1例：小日向清美，内田啓一，杉野紀幸，黒岩博子，佐藤 工，齋藤安奈，内川恵里，田口 明，芳澤享子，川村 仁

第28回日本顎変形症学会 2018年6月

偏位を伴う骨格性下顎前突者の外科的矯正治療前後のスマイル時の口唇運動の三次元解析：中根 隆，本藤景子，村上円郁，唐澤基央，川原良美，山田一尋（日本顎変形症学会雑誌プログラム抄録集 28(2)：191）

日本骨免疫学会（第4回）2018年6月

修復象牙質形成に対する象牙芽細胞死の重要性：趙 麗娟，荒井 敦，宇田川信之，堀部寛治，小林泰浩，高橋直之，李 憲起，各務秀明，溝口利英（第4回日本骨免疫学会プログラム：p97, P6-6）

32nd Asia Pacific Dental and Oral Health Congress (Sydney, Australia) July, 2018

Possible role of Notch signaling in the cells from migration of the bone marrow mesenchymal tissues experimentally induced periodontal inflammatory lesions using GFP BMT-model mice: Shoumura M, Matsuda S, Moriyama K, Kida A, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Tsujigiwa H, Nagatsuka H and Kawakami T (Oral Health Dent Manage 17 : 44)

The pain threshold of the forearm by listening to favorite music: Furuta T, Uchikawa R, Oki E, Uchida K, Tsuchiya S and Tomida M

第37回日本歯科医学教育学会総会および学術大会（郡山）2018年7月

歯冠彫刻実習における効果的な教材開発—12倍大歯模型の製作—：谷内秀寿，三溝恒幸，岡藤範正，金銅英二

E-leaning システムを用いた自己学習と弱点強化：富田美穂子，土屋総一郎，大木絵美，内田啓一，音琴淳一

甲北信越矯正歯科学会（第33回）2018年7月

口唇閉鎖力と顎顔面形態の関連性：村上円郁，山田一尋（甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集 32 : 52）

歯科矯正用アンカープレート（仮称）を用いて治療したアングルⅡ級上下顎前突症例（学術口演）：楢本達也，深沢香菜子，丸山歩美，影山 徹，川原

良美，岡藤範正，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：43）

叢生を伴う上下顎前突症例：小出大吾，影山 徹，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：50）

上顎右側犬歯の埋伏を伴う叢生症例：的場 寛，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：54）

上下顎前歯唇側傾斜を伴う Angle Class Ⅲ 症例：藤田一隆，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：56）

下顎右側第二大臼歯半埋伏を伴う叢生症例：竹花快恵，影山 徹，山田一尋（第33回甲北信越矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：59）

第36回日本骨代謝学会学術集会（長崎）2018年7月

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する：趙麗娟，荒井 敦，堀部寛治，楊 孟雨，細矢明宏，小林泰浩，宇田川信之，高橋直之，溝口利英，李 憲起，各務秀明（プログラム抄録集：177頁）

第28回硬組織再生生物学会総会（東京）2018年8月

吸収性縫合糸 Vicryl® と Vicryl Rapide® に対する異物反応の相違—GFP 骨髄移植ラットを用いての検討—：中安喜一，青木紗衣佳，正村正仁，大須賀直人，岡藤範正，辻極秀次，中野敬介，長塚 仁，川上敏行（J Hard Tissue Biol 27 : 366-7 ; プログラム抄録集：P32）

American Society for Bone and Mineral Research 2018 Annual Meeting, Montreal, Canada, September, 2018

Factors associated with delayed wound healing longer than 8 weeks after tooth extraction in Japanese patients >60 years of age: Taguchi A, Kamimura M, Uchiyama S and Kato H

25th International conference on dental treatment (Zurich, Switzerland) Sep, 2018

The pain value and touch threshold of patient with trigeminal neuralgia—The effect of Gamma knife stereotactic radiosurgery: Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K

第48回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会（大阪）2018年9月

アナターゼ型 TiO₂ 焼結体上でのマウス骨芽様細胞のアルカリフォスファターゼ活性：横井由紀子，横井寛之，笠原隼男，山口正人，内田啓一，永澤 栄，黒岩昭弘

第31回日本口腔診断学会・第28回日本口腔内科学会合同学術大会（神奈川）2018年9月

側顎嚢胞からの感染による頸部蜂窩織炎が疑われた1例：小日向清美，内田啓一，杉野紀幸，山田真一郎，田口 明

高齢者の口腔癌における治療法の選択についての検討：金子圭子，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，大木絵美，高谷達也，小日向清美，森 こそ恵，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，芳澤享子，田口 明（プログラム抄録集：117頁，P-2-1-05）

6歳児の下顎前歯部に発生した含歯性嚢胞の1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，金子圭子，高谷達也，森 こそ恵，小日向清美，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，芳澤享子，田口 明（プログラム抄録集：93頁，P-1-2-08）

自覚症状のない頸動脈石灰化（頸動脈狭窄症）への対応：内田啓一，小日向清美，石岡康明，杉野紀幸，山口正人，岩崎由紀子，石田直之，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，田口 明

画像所見より良性歯原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例：米田紘一，内田啓一，落合隆永，黒岩博子，杉野紀幸，岩崎由紀子，石田直之，小日向清美，山口正人，田口 明，富田美穂子，石原裕一，吉成伸夫，芳澤享子，黒岩昭弘（プログラム抄録集：84頁，P-1-1-01）

TERMIS World Congress 2018（京都）2018年9月
Generation and analysis of spheroid from mouse compact bone-derived cells: Chen K, Li X, Li N, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H (a90769)

Characteristic analyses of spheroids from oral mucosal cells in mice: Li N, Li X, Chen K, Dong H, Yoshizawa M and Kagami H (a90776)

第20回日本骨粗鬆症学会（長崎）2018年10月

骨粗鬆症に対するビスフォスフォネート製剤使用患者における顎骨壊死の発生率—A-TOP Joint04研究：田口 明，上村夕香理，今井 匠，田中司朗，太田博明，中村利孝，折茂 肇，宗圓 聰，白木正孝
第11回日本総合歯科学会総会 2018年10月

屋根瓦式臨床実習と臨床研修の継続と新しい試み：音琴淳一，大木絵美，高谷達夫，伊能利之，金子圭子，脇本仁奈，内田啓一，森 啓，喜多村洋幸，松村悠平，朝倉莉沙，水谷隆一，藤井健男，小上尚也，丸山千輝，黒岩昭弘

スマートインフォメディアシステム研究会（SIS10月）（京都）2018年10月

形状復元に着目した歯科パノラマX線写真における石灰化領域検出の改良：那須 剛，棟安実治，浅野晃，内田啓一，石岡康明，吉成伸夫，田口 明

第77回日本矯正歯科学会学術大会（横浜）2018年10月

アライナー型矯正装置における歯の移動メカニクス—有限要素法によるシミュレーション—：薄井陽平，横井由紀子，荒井 敦，三原正志，河村 純，魚住智子，岡藤範正（プログラム抄録集：P289）

クワドヘリックスにおける歯列の拡大様式—有限要素法シミュレーション—：江花照夫，横井由紀子，荒井 敦，河村 純，高谷達夫，岡藤範正（プログ

ラム抄録集：P288）

リングルブラケット矯正法におけるアンカースクリューを用いた前歯列の遠心移動のメカニクス：河村純，玉谷直彦，横井由紀子，岡藤範正，江花照夫，中山陽介（プログラム抄録集：P288）

正常咬合者のスマイル時における口唇運動の三次元解析：萩原美希，影山 徹，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集77回：209）

機能性反対咬合患者の口唇閉鎖力バランス変化：村上円郁，影山 徹，増田裕次，山田一尋（日本矯正歯科学会大会プログラム抄録集77回：162）

片側口唇裂患者のスマイル時の口唇運動の三次元解析（学術展示）：榎本達也，中根 隆，本藤景子，川原良美，影山 徹，山田一尋（第77回日本矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：221）

偏位を伴う骨格性下顎前突者の咬合と主機能部位の関連：深沢香菜子，星野正憲，川原良美，影山 徹，山田一尋（第77回日本矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：220）

マウス歯周組織への歯科矯正学メカニカルストレス負荷によるHSP27の免疫組織化学的推移：村岡理奈，中野敬介，川上敏行，山田一尋，岡藤範正（第77回日本矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：235）

巨大歯と口腔機能低下を呈するEkman-Westborg-Julin syndromeの一例：川原良美，竹花快恵，山田一尋，岡藤範正（第77回日本矯正歯科学会学術大会プログラム抄録集：347）

第37回日本小児歯科学会中部地方会（静岡）2018年11月

機能的矯正装置を装着した歯列の有限要素モデル第2報—反対咬合の早期初期治療装置—：横井由紀子，河村 純，山木貴子，岡藤範正，大須賀直人

第13回日本歯周病学会中部地区大学・日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会（愛知）2018年11月

歯周組織の状態とフレイル，ソーシャルキャピタルの関連性に関する疫学研究：中村 卓，田口 明，杉江美穂，岩崎由紀子，尾崎友輝，石岡康明，佐故竜介，國松和司，石原裕一，吉成伸夫

意図的歯の再植により良好な予後が得られた難治性根尖性歯周炎の一症例：宮國 茜，各務秀明，中村圭吾，岩崎拓也，岩本弥恵，石田直之，安西正明，岩崎由紀子，内田啓一，吉成伸夫，山本昭夫，石原裕一

第87回松本歯科大学学会（塩尻）2018年11月

有限要素法によるクラウンループの力学的研究：横井由紀子，江花照夫，荒井 敦，岡藤範正，大須賀直人

骨格性下顎前突者の随意的口唇閉鎖調節能力：丸山歩美，村上円郁，宮本剛至，土屋恵子，川原良美，影山 徹，増田裕次，山田一尋（第87回松本歯科大学学会講演要旨集：1）

高齢者における口腔癌治療法の選択についての検討：金子圭子，内田啓一，落合隆永，佐藤 工，高田寛子，内川恵里，松村奈穂美，杉野紀幸，黒岩博子，山田真一郎，八上公利，黒岩昭弘，田口 明，芳澤享子，川村 仁

象牙芽細胞の枯渇は修復象牙質を誘導する：趙麗娟，荒井 敦，堀部寛治，細矢明宏，小林泰浩，宇田川信之，高橋直之，李 憲起，各務秀明，溝口利英

第63回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会（幕張）2018年11月

歯の移植と歯槽骨再生同時治療のための基礎的研究：内川恵里，芳澤享子，松村奈穂美，李 憲起，各務秀明（プログラム抄録集：327頁，P7-3）

新たなスフェロイド形成法は高い骨形成性を有する幹細胞の選択培養を可能にする：李 憲起，芳澤享子，各務秀明（プログラム抄録集：328頁，P7-6）

第22回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会（東京）2018年12月

燐の核磁気共鳴分光法によって測定される新生骨の形成時期の研究：篠原 淳，齋藤安奈，古橋明文，西尾佳朋，風岡宜暁，田口 明，各務秀明（プログラム抄録集：174頁，BI-1-1）

特別講演

第91回日本整形外科学会総会・学術集会（神戸）2018年5月

骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—ポジションペーパー2016の理解と口腔管理の重要性：田口 明（招待講演）

東京都臨床研修整形外科医会統合研修会（東京）2018年6月

骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—ポジションペーパー2016の理解と口腔のセルフケアによる効果：田口 明（招待講演）

第28回千葉膠原病セミナー（千葉）2018年7月

顎骨壊死対策における医科歯科連携の重要性：田口 明（招待講演）

International Congress of Osteoporosis (ICO), Seoul (Korea), October, 2018

ONJ in Japan: Taguchi A（招待講演）

講演会

がん医科歯科連携研修会（静岡）2018年1月

医科歯科連携による骨吸収抑制剤関連顎骨壊死対策：田口 明

宮城骨粗鬆症医科歯科連携セミナー（仙台）2018年2月

骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策とポジションペーパー2016の理解：田口 明

長野市薬剤師会平成29年度第12回生涯教育講座（長野）2018年3月

骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—ポジションペーパー2016の理解と口腔のセルフケアによる効果：田口 明

千葉県臨床整形外科研修会（千葉）2018年4月

骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—医科歯科連携を踏まえて：田口 明

第15回 Current Opinion Forum（札幌）2018年9月

骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策—ポジションペーパー2016の理解と口腔のセルフケアによる効果：田口 明

日本歯科医学会重点研究委員会公開フォーラム（東京）2018年9月

座談会「口腔機能発達不全症をさまざまな経験から語る」：今井庸子，田口 明，綿貫愛子，田中由佳，田村文誉

長野県立こども病院公開講座 2018年11月

歯科矯正について：影山 徹

伊勢歯科医師会学術講演会（伊勢）2018年12月

パノラマエックス線写真による骨粗鬆症スクリーニングと骨粗鬆症患者における顎骨壊死対策：田口 明

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

田口 明：口腔顎顔面画像指標による生活習慣病関連骨質劣化型骨折スクリーニング法の開発（基盤研究C（代表））

田口 明：老化制御による歯周病・動脈硬化症関連性への分子基盤の解明（基盤研究C（分担：吉成伸夫））

荒井 敦，溝口利英，小林泰浩，山田一尋：矯正力負荷は破骨細胞前駆細胞のオートファジーを誘導するか？（基盤研究C）

内田啓一：パノラマX線画像における局所輝度勾配に着目した頸動脈狭窄症の判別法の試み（基盤研究C（代表））

顎口腔機能制御学講座

咀嚼機能解析学

著 書

増田裕次（分担）（2018）成人～高齢者向け咀嚼機能アップBOOK，小野高裕，増田裕次（監），クイntenテッセンス，東京

北川純一，海野俊平，Mohammad Zakir Hosain，安藤 宏，増田裕次（分担）（2018）口腔・咽頭・喉頭領域の感覚，In 口・鼻・耳の感覚メカニズムと応用技術，S&T 出版，東京，p3-13

論文発表

Kamimura R, Hossain MZ, Unno S, Ando H, Masuda Y, Takahashi K, Otake M, Saito I and Kitagawa J (2018) Inhibition of 2-arachidonoyl-glycerol degradation attenuates orofacial neuropathic pain in trigeminal nerve-injured mice. *J Oral Sci* **60**(1) : 37-44

Matoba H, Kanayama H, Kato T, Hossain MZ, Kitagawa J, Takehana Y, Yamada K and Masuda Y (2018) Temporal changes in occlusal vertical dimension and its involvement in modulation of jaw movement in bite-reduced animals. *J Oral Sci* **60** : 170-6

Hossain MZ, Ando H, Unno S, Masuda Y and Kitagawa J (2018) Activation of TRPV1 and TRPM8 channels in the larynx and associated laryngopharyngeal regions facilitates the swallowing reflex. *Int J Mol Sci* **19** : 4113

学会発表

日本顎口腔機能学会第60回学術大会 2018年4月 (横浜)

新たな口唇トレーニングによる口腔機能の向上 : 山田蘭子, 長井 健, 竹花快恵, 影山 徹, 山田一尋, 増田裕次 (日本顎口腔機能学会誌 **24**(2))

日本顎口腔機能学会第61回学術大会 2018年9月 (東京)

咬合低下モデル動物に咬合挙上を施した後の咬合高径の経日的変化 : 霜野良介, 菅生秀昭, 増田裕次 (日本顎口腔機能学会誌 **25**(1) : in press)

Oral Neuroscience 2018 2018年10月 (吹田)
Temporal changes in occlusal vertical dimension after bite-raising in bite-reducing model animals: Shimono R, Masuda Y and Kato T (Oral Neuroscience 2018 Program & Abstract : 2018)

日本咀嚼学会第29回学術大会 2018年10月 (松本)
ゲーム感覚で行う口唇トレーニングによる口腔機能の向上 : 山田蘭子, 増田裕次 (日本咀嚼学会誌 **28**(2))

幼・保, 小・中学校における, 学校, 家庭, 地域と連携した咀嚼の啓発活動 : 安富和子, 増田裕次 (日本咀嚼学会誌 **28**(2))

日本ラクトフェリン学会第8回学術集会 2018年10月 (広島)

健常成人におけるラクトフェリン+ラクトパーオキシダーゼ配合錠菓の口腔の健康維持・改善効果 : 吉田明弘, 中野 学, 若林裕之, 山内恒治, 阿部文明, 増田裕次 (日本ラクトフェリン学会第8回学術集会)

第12回三叉神経感覚—運動統合機構研究会 2018年12月 (勝浦)

外耳道のひずみで咀嚼回数をカウントする方法に対する食品の影響 : 吉野旭宏, 菅生秀昭, 霜野良介, 山田紗織, 増田裕次 (第12回三叉神経感覚—運動統合機構研究会)

講演会

長野県シニア大学 2018年1月 (松本)

口が健康であることの意義—噛むことの効用— : 増田裕次

塩尻ロマン大学 2017年7月 (塩尻)

口は「幸せ」のもと—口腔機能の向上で健康生活 : 増田裕次

塩尻市職員研修会 給食調理員対象 2018年7月 (塩尻)

食べるということから健康を考える—よく噛んで食べる— : 増田裕次

第17回日本咀嚼学会健康咀嚼指導士認定研修会 2017年8月 (東京)

咀嚼の意義と健康咀嚼指導士 : 増田裕次

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

増田裕次 : 外耳道のひずみの計測波形から咀嚼回数を計数する装置の開発 (挑戦的萌芽研究 (代表))

増田裕次 : 包括的な生理学的根拠に基づく新たな嚥下障害の治療法の検討 (基盤研究 C (分担代表者 : 北川純一))

増田裕次 : 咽頭・喉頭領域における TRP チャネルの生理学的機能の検討 : 「のどごし」と嚥下誘発 (基盤研究 C (分担代表者 : 安藤 宏))

その他の研究補助金による研究

増田裕次 : 自立高齢者を増やすための革新的食品提供システムの開発 (戦略的国際共同研究プログラム 日本—スウェーデン共同研究 JST (分担代表者 : 松尾浩一郎))

顎口腔機能制御学講座

生体調節制御学

著 書

北川純一, 海野俊平, Mohammad Zakir Hossain, 安藤 宏, 増田裕次 (2018) 口・鼻・耳の感覚メカニズムと応用技術 (分担執筆 : 口腔・咽頭・喉頭領域の感覚), pp3-15, S&T 出版, 東京

金銅英二 (分担執筆) (2018) 口腔解剖学, 第2版, pp57-9, 医歯薬出版, 東京

澁谷 徹 (分担執筆) (2018) 有病者歯科学, 第1

版, pp238–40, 永末書店, 京都

論文発表

Hossain MZ, Ando H, Unno S, Masuda Y and Kitagawa J (2018) Activation of TRPV1 and TRPM8 channels in the larynx and associated laryngopharyngeal regions facilitates the swallowing reflex. *Int J Mol Sci* **19** : 4113

Kamimura R, Hossain MZ, Unno S, Ando H, Masuda Y, Takahashi K, Otake M, Saito I and Kitagawa J (2018) Inhibition of 2-arachidonoyl-glycerol degradation attenuates orofacial neuropathic pain in trigeminal nerve-injured mice. *J Oral Sci* **60** : 37–44

Matoba H, Kanayama H, Kato T, Hossain MZ, Kitagawa J, Takehana Y, Yamada K and Masuda Y (2018) Temporal change in the occlusal vertical dimension and its involvement in modulation of jaw movement in bite-reduced animals. *J Oral Sci* **60** : 170–6

Okamoto N, Okumura M, Tadokoro O, Sogawa N, Tomida M and Kondo E (2018) Effect of single-nucleotide polymorphisms in TRPV1 on burning pain and capsaicin sensitivity in Japanese adults. *Mol Pain* **14**. 1744806918804439

Bakri MM, Yahya F, Munawar KMM, Kitagawa J and Hossain MZ (2018) Transient receptor potential vanilloid 4 (TRPV4) expression on the nerve fibers of human dental pulp is upregulated under inflammatory condition. *Arch Oral Biol* **89** : 94–8

澁谷 徹 (2018) インプラント治療にともなう全身偶発症を生じさせないためのモニタリング活用術 第1回: インプラント治療時のモニタリングの基礎. *Quintessence DENTAL Implantology* **25**(1) : 100–5

澁谷 徹 (2018) インプラント治療にともなう全身偶発症を生じさせないためのモニタリング活用術 第2回: インプラント治療を中断・中止するバイタルサインの異常変化. *Quintessence DENTAL Implantology* **25**(2) : 118–25

澁谷 徹 (2018) インプラント治療にともなう全身偶発症を生じさせないためのモニタリング活用術 第3回: 精神的ストレスを軽減させるための精神鎮静法の応用. *Quintessence DENTAL Implantology* **25**(3) : 120–4

石田麻依子, 湯川譲治, 谷山貴一, 小川さおり, 澁谷 徹 (2018) 全身麻酔中の頰脈からバセドウ病の診断にいたった自閉スペクトラム症患児の1例. *日本歯科麻酔学会雑誌* **46**(1) : 46–8

小川さおり, 谷山貴一, 澁谷 徹 (2018) 生体肝

移植後患児5例に対する歯科治療時の全身麻酔症例の検討. *松本歯学* **44** : 88–91

その他の学術著作物

田所 治, 大野伸彦, Huy Bang Nguyen, 齊藤成 (2018) 連続ブロック表面SEMによるカエル舌の茸状乳頭上皮に分布する神経の三次元構造解析. *自然科学研究機構生理学研究所年報* **39** : 188

学会発表

第123回日本解剖学会総会全国学術集会 2018年3月 (東京)

心臓の位置と大動脈の異常を伴った胸管の破裂例: 田所 治, 奥村雅代, 前田信吾, 金銅英二, 矢ヶ崎裕, 堀部寛治, 中村浩彰 (プログラム抄録集: p169, 2p–104)

第27回神経行動薬理若手研究者の集い 2018年6月

Pharmacological approach to improve swallowing function: utilizing TRPV1 and TRPM8 channels to facilitate the evoking of swallowing reflex: Hossain MZ, Unno S, Ando H, Masuda Y and Kitagawa J (プログラム抄録集: p27)

第40回日本疼痛学会 2018年6月 (長崎)

顎顔面領域 Central post-stroke pain: CRPS の治療経験: 金銅英二, 谷山貴一, 石田麻依子, 靛島弘之, 澁谷 徹

第53回中部歯科麻酔研究会 2018年7月

生体肝移植後患児5例に対する歯科治療時の全身麻酔症例の検討: 小川さおり, 谷山貴一, 澁谷 徹

第60回歯科基礎医学会学術大会 2018年9月

Involvement of TRP channels to facilitate the evoking of swallowing reflex: Hossain MZ, Unno S, Ando H, Masuda Y and Kitagawa J (プログラム抄録集: p99)

Expression of TRPV1, TRPM8 and TRPA1 channels in the superior laryngeal nerve innervating the laryngeal and associated laryngopharyngeal regions: Ando H, Hossain MZ, Unno S, Masuda Y and Kitagawa J (プログラム抄録集: p395)

日本味と匂学会第52回大会 2018年10月

咽頭・喉頭領域を支配する上喉頭神経における TRPV1, TRPM8および TRPA1チャネルの発現と嚥下の促進: 安藤 宏, Mohamad Zakir Hossain, 海野俊平, 増田裕次, 北川純一 (プログラム抄録集: p95)

第46回日本歯科麻酔学会総会学術集会 2018年10月 (奈良)

顎顔面領域 Central post-stroke pain: CRPS の治療経験: 金銅英二, 谷山貴一, 石田麻依子, 靛島

弘之, 澁谷 徹

Seckel 症候群を有する兄弟の歯科治療のための全身麻酔経験: 小川さおり, 谷山貴一, 澁谷 徹

15th International Dental Congress on Anesthesia, Sedation and Pain Control (IFDAS 2018) 2018年10月 (Nara)

A case of central post-stroke pain in orofacial region: Kondo E, Taniyama K, Ishida M, Haishima H and Shibutani T

第87回松本歯科大学学会 (例会) 2018年11月 (塩尻)
顎顔面領域 Central post-stroke pain: CRPS の治療経験: 金銅英二, 谷山貴一, 石田麻依子, 齋藤弘之, 澁谷 徹

第16回日本機能性食品医用学会 2018年12月
カプサイシンおよびメントールによる嚥下機能改善の検討: 海野俊平, Mohamad Zakir Hossain, 安藤 宏, 北川純一 (プログラム抄録集: p201)

講演会

口腔顔面痛脳学習キャンプ in 信州 2018年8月 (塩尻)

脳の構造と機能, 末梢神経系の構造と機能: 金銅英二, 奥村雅代

日本歯科学学生連盟 第一回大会 2018年12月 (塩尻)

脳の発生と構造・機能: 金銅英二

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

坪井美行 (代表): 一次求心性 A 神経線維をターゲットとした疼痛治療の基礎研究 (基盤研究 C (分担: 浅野正岳, 奥村雅代, 三枝 禎))

北川純一: 包括的な生理学的根拠に基づく新たな嚥下障害の治療法の検討 (基盤研究 C (研究代表))

受賞

第16回日本機能性食品医用学会 2018年12月
カプサイシンおよびメントールによる嚥下機能改善の検討: 海野俊平 (優秀演題賞)

顎口腔機能制御学講座

臨床機能評価学

学会発表

第127回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会 (岡山) 2018年6月

CBCT データを応用し設計した個人トレーを用いた上顎顎義歯治療とその機能回復過程: 北澤富美,

三溝恒幸, 倉澤郁文, 齋藤弘之, 伊比 篤, 新村弘子, 羽鳥弘毅, 黒岩昭弘, 中本哲自

CAD によるチタン合金製クラスプの形態に対する三次元有限要素法を用いた最適化: 三溝恒幸, 北澤富美, 伊比 篤, 倉澤郁文, 羽鳥弘毅, 黒岩昭弘, 中本哲自

第48回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会 (大阪) 2018年9月

アナターゼ型 TiO₂ 焼結体上でのマウス骨芽様細胞のアルカリフォスファターゼ活性: 横井由紀子, 横井寛之, 笠原隼男, 山口正人, 内田啓一, 永澤 栄, 黒岩昭弘

特定非営利活動法人日本咀嚼学会第29回学術大会 (松本) 10月

松本歯科大学病院における有床義歯咀嚼機能検査の実施状況: 富士岳志, 黒岩昭弘, 倉澤郁文, 中本哲自

公益社団法人日本補綴歯科学会 東海支部学術大会 (名古屋) 10月

有床義歯咀嚼機能検査による有床義歯の術後評価: 富士岳志, 米田紘一, 平良勝将, 岡崎耕典, 平岡敬太, 黒岩昭弘, 倉澤郁文, 羽鳥弘毅, 中本哲自

講演会

松本歯科大学校友会滋賀県支部学術講演会 2018年6月

「TCH について考える」: 倉澤郁文

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

富士岳志: 上皮膜イオン濃縮機構による全身水収支診断とドライマウス治療戦略 (基盤研究 B (分担))

倉澤郁文: マルチセンターリサーチによる日中覚醒時ブラキシズムの診断基準確立への挑戦 (基盤研究 B (分担))

富士岳志: 口腔プラーク除去の客観的評価と口腔粘膜モデル開発へのマイクロスケールミストの応用 (基盤研究 C (代表))

健康増進口腔科学講座

口腔健康分析学

著書

宇田川信之, 小出雅則, 中村美どり, 尾崎友輝, 吉成伸夫 (分担執筆) (2018) 第2章 2 免疫・骨の変化とその対策・治療上の注意点: 高齢者への歯周治療と口腔管理, p81-4, 吉江弘正, 吉成伸夫, 米山武義編, インターアクション社, 東京

勝海一郎, 興地隆史, 石井信之, 中田和彦編 (分

担執筆：石原裕一；第16章 歯内—歯周疾患，pp239–46) (2018) 歯内治療学，第5版，医歯薬出版，東京

吉江弘正，吉成伸夫，米山武義監著（分担執筆：吉江弘正，吉成伸夫；pp8–14，吉成伸夫；pp77–80，宇田川信之，小出雅則，中村美どり，尾崎友輝，吉成伸夫；pp81–4，吉成伸夫；pp131–5) (2018) 患者さんのエイジングに備える：高齢者への歯周治療と口腔管理，インターアクション，東京

日本口腔インプラント学会編（分担執筆：吉成伸夫：補56，68，1046) (2018) 口腔インプラント学学術用語集，第3版，公益社団法人日本口腔インプラント学会用語委員会，東京

吉田明弘 (2018) デンタルスタッフの口腔衛生学・歯科衛生統計，初版，医歯薬出版，東京

Kawakami T, Kaneko K, Takaya T, Aoki S, Muraoka R, Tomida M, Okafuji N, Shoumura M, Osuga N, Nakano K, Tsujigiwa H and Nagatuka H (2018) Vonnie DC Shields ed., Histology, Bone marrow mesenchymal cell contribution in maintenance of periodontal ligament homeostasis

論文発表

守安攝子，長岡 香，中澤恵美子，福満典子，中村美どり，荒 敏昭，吉成伸夫，宇田川信之，矢ヶ崎雅 (2018) 歯周治療の動脈硬化症指標 (Cardio Ankle Vascular Index: CAVI) に対する効果，松本歯学 44 : 79–87

Kobayashi T, Kido J, Ishihara Y, Omori K, Ito S, Matsuura T, Bando T, Wada J, Murasawa A, Nakazono K, Mitani A, Takashiba S, Nagata T and Yoshie H (2018) The KCNQ1 gene polymorphism as a shared genetic risk for rheumatoid arthritis and chronic periodontitis in Japanese adults: A pilot case-control study. J Periodontol 89 : 315–24

Nakamura S, Shioya K, Hiraoka BY, Suzuki N, Hosino T, Fujiwara T, Yoshinari N, Anzai T and Yoshida A (2018) *Porphyromonas gingivalis* hydrogen sulfide enhances methyl mercaptan-induced pathogenicity in mouse abscess formation. Microbiology 164 : 529–39

花田隆周，橋本実樹，池上正資，浦羽真太郎，花田瞳，中塚敏弘，小町谷直樹，広岡明美，興地隆史，吉成伸夫 (2018) 長野県上伊那地区における永久歯の抜歯原因調査，日歯保存誌 61 : 163–70

金子圭子，杉野紀幸，大木絵美，伊能利之，富田美穂子，音琴淳一，吉成伸夫，石原裕一，田口 明，内田啓一 (2018) 顎下腺管内に生じた比較的大きな唾石の一例，日総歯誌 10 : 49–54

小日向清美，内田啓一，杉野紀幸，金子圭子，大木絵美，音琴淳一，富田美穂子，吉成伸夫，田口 明，

石原裕一 (2018) 最近経験した第四大臼歯の2例，日総歯誌 10 : 73–7

小日向清美，内田啓一，石岡康明，黒岩博子，山田真一郎，岩井由紀子，石田直之，杉野紀幸，石原祐一，田口 明，吉成伸夫 (2019) 歯周疾患治療中のパノラマ X 線写真で頸動脈石灰化 (頸動脈狭窄症) を指摘された1症例，日口腔診断

Iwasaki M, Taylor GW, Awano S, Yoshida A, Kataoka S, Ansai T and Nakamura H (2018) Periodontal disease and pneumonia mortality in haemodialysis patients: A 7-year cohort study. J Clin Periodontol 45 : 38–45

伊能利之，大木絵美，高谷達夫，脇本仁奈，金子圭子，小上尚也，丸山千輝，内田啓一，藤井健男，音琴淳一 (2018) 歯肉息肉様瘻孔を伴う慢性根尖性歯周炎の非外科的治療症例，日本総合歯科学会雑誌 10 : 68–72

Matsuda S, Moriyama K, Shoumura M, Kida A, Tsujigiwa H, Takabatake K, Kawai K, Nakano K, Okafuji N, Osuga N and Kawakami K (2018) Possibility of notch signaling role in the cell differentiation of experimentally induced periodontal polyp. Journal of Dental and Oral Health : 138–43

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami T (2018) Cell supplying to the experimentally induced absorbable suture thread foreign body granuloma from the bone marrow tissues. Oral Science : 641–5

鷹股哲也，佐藤雅方，菊池 勤，笠原隼男，鍵谷真吾，米田敏一，大東史奈，土田 実，正村正仁，大須賀直人，荒 敏昭 (2018) 高分子バイオマテリアル (Bio-trans-polyisoprene) のマウスガード材への応用に関する基礎的研究，スポーツ歯学 22(1) : 1–9

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami K (2018) Pathological analysis on tissue reactions to absorbable monofilament suture—using GFP bone marrow transplanted rat model. Journal of Dental and Oral Health 4(4) : 2–4

横井由紀子，荒井 敦，河村 純，大須賀直人，岡藤範正 (2018) 歯科矯正における歯の移動の力学1—有限要素シミュレーション—，咬み合わせの科学 38(1・2) : 57–63

横井由紀子，山木貴子，河村 純，遊佐辰徳，江花照夫，岡藤範正，大須賀直人 (2018) 歯周組織に対するクラウンループの力学的影響—有限要素法による解析—，小児歯科学会誌 56(4) : 427–33

横井由紀子，荒井 敦，河村 純，玉谷直彦，岡藤範正 (2018) 歯科矯正における歯の移動の力学2—

矯正装置の有限要素解析— 咬み合わせの科学 38
(3) : 215–24

その他の学術著作物

國松和司, 吉成伸夫 (2018) ミニレビュー 歯周治療におけるモチベーションの意義の再確認. 日歯周誌 60 : 53–63

石田直之, 吉成伸夫, 松下健二, 石原裕一 (2018) トピック紹介 歯周病はアルツハイマー病を悪化させる. 日歯周誌 60 : 147–52

稲垣幸司, 内藤 徹, 石原裕一, 金子高士, 中山洋平, 山本龍生, 吉成伸夫, 森田 学, 栗原英見 (2018) ポジションペーパー 歯周治療における禁煙支援の手順書. 日歯周誌 60 : 201–19

吉成伸夫 (2018) 特集 もっとうまくいく! 病身連携の「伝え方」 第三章 医療連携 Q&A B. 診療上のギモン12 糖尿病患者はインプラントを入れてもらえないのですか? 内科 122 : 692

学会発表

第3回日本骨免疫学会ウインターセミナー (長野) 2018年1月

実験的歯周炎はアルツハイマー病モデルマウスの病態を悪化させる: 石原裕一, 石田直之, 道川 誠, 松下健二

第66回日本歯科理工学会学術講演会 2018年4月
ルチル型二酸化チタン焼結体上でのマウス骨芽細胞様細胞のALP活性: 横井由紀子, 永澤 栄, 黒岩昭弘

第56回日本小児歯科学会 2018年5月
歯根膜修復における Notch シグナルの関与: 松田紗衣佳, 松田厚子, 紀田晃生, 水島秀元, 森山敬太, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人

クラウンループの尖端形状と頬舌側方向における脱離の関係—有限要素法シュミレーション—: 横井由紀子, 山本貴子, 江花照夫, 河村 純, 岡藤範正, 大須賀直人

全身麻酔下集中歯科治療を行った多数歯重症齲蝕症患者における食事と生活リズムの検討: 森山敬太, 三井恵理奈, 竹内由里, 大須賀直人

春季日本歯周病学会学術大会 (第61回) 2018年5月

破骨細胞由来のLIFは, sclerostin 発現を低下させて骨形成を促進する: 小出雅則, 尾崎友輝, 中村圭吾, 宇田川信之, 石原裕一, 吉成伸夫 (第61回春季日本歯周病学会学術大会抄録集: p125, P-05)

第127回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会 (岡山) 2018年6月

CBCT データを応用し設計した個人トレーを用いた上顎顎義歯治療とその機能回復過程: 北澤富美,

三溝恒幸, 倉澤郁文, 靛島弘之, 伊比 篤, 新村弘子, 羽鳥弘毅, 黒岩昭弘, 中本哲自

CADによるチタン合金製クラスプの形態に対する三次元有限要素法を用いた最適化: 三溝恒幸, 北澤富美, 伊比 篤, 倉澤郁文, 羽鳥弘毅, 黒岩昭弘, 中本哲自

第61回春季日本歯周病学会学術大会 (東京) 2018年6月

破骨細胞由来のLIFは, sclerostin 発現を低下させて骨形成を促進する: 小出雅則, 尾崎友輝, 中村圭吾, 宇田川信之, 石原裕一, 吉成伸夫

日常診療において頸動脈狭窄症のスクリーニングを行う重要性: 内田啓一, 石岡康明, 佐故竜介, 岩崎由紀子, 石田直之, 高橋晋平, 田井康寛, 中村 卓, 尾崎友輝, 高橋惇哉, 山口正人, 吉成雅子, 石原裕一, 國松和司, 吉成伸夫, 田口 明

広汎型中等度慢性歯周炎患者に対し, インプラントにて咬合回復した症例: 岩崎由紀子, 石岡康明, 中村 卓, 内川竜太郎, 中村圭吾, 宮國 茜, 岩崎拓也, 各務秀明, 石原裕一, 吉成伸夫

第148回日本歯科保存学会2018年度春季学術大会 (神奈川) 2018年6月

顎骨嚢胞を有する難治性根尖性歯周炎に対して意図的再植術を行った一症例: 宮國 茜, 中村圭吾, 岩本弥恵, 石田直之, 岩崎由紀子, 安西正明, 内田啓一, 吉成伸夫, 山本昭夫, 石原裕一

EuroPerio 9 (Amsterdam, Netherlands) 2018年6月

A case report of a localized moderate chronic periodontitis patient applied the periodontal regeneration therapy with bone graft: Ozaki Y, Yoshinari N, Niimura H, Yamada K, Kagami H, Tai Y, Taguchi A, Nakamoto T and Ishihara Y

第86回松本歯科大学学会 2018年6月

唾液中の溶血性細菌と歯周疾患との関連性: 中田智是, 大毛将吾, 植野裕司, 浮田英彦, 高坂怜子, 三好智博, 吉成伸夫, 吉田明弘

第86回松本歯科大学学会 (長野) 2018年6月

唾液中の溶血性細菌と歯周疾患との関連性: 中田智是, 大毛将吾, 植野裕司, 浮田英彦, 高坂怜子, 三好智博, 吉成伸夫, 吉田明弘

顎骨嚢胞を有する難治性根尖性歯周炎に対して意図的再植術を行った一症例: 宮國 茜, 各務秀明, 中村圭吾, 岩崎拓也, 岩本弥恵, 石田直之, 安西正明, 岩崎由紀子, 内田啓一, 吉成伸夫, 山本昭夫, 石原裕一

32nd Asia Pacific Dental and Oral Health Congress 2018年7月

Possible role of Notch signaling in the cells from migration of the bone marrow mesenchymal tissues experimentally induced periodontal inflammatory lesions using GFP BMT-model mice: Shou-

mura M, Matsuda S, Moriyama K, Kida A, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Tsujigiwa H, Nagatsuka H and Kawakami T

2nd Asian Pacific Dental and Oral Health Congress (Sydney, Australia) 2018年7月

The 96th IADR/PER General Session & Exhibition (July, 2018 London, England)

The Salivary Microbiota of Patients with Aggressive Periodontitis: Yoshida A, Nakano Y, Iwasaki M, Shioya K, Bouziane A, Erraji S, Lakhdar L, Rhissassi M, Ansai T, Miyazaki H and Ennibi OK

Olive Oil Intake is Inversely Related to Aggressive Periodontitis Prevalence: Miyazaki H, Iwasaki M, Bouziane A, Erraji S, Lakhdar L, Rhissassi M, Yoshida A, Ansai T and Ennibi OK

第48回日本口腔インプラント学会学術大会 2018年9月

アナターゼ型 TiO₂焼結体上でのマウス骨芽細胞のアルカリフォスファターゼ活性: 横井由紀子, 笠原隼男, 山口正人, 内田啓一, 永澤 栄, 黒岩昭弘

第60回歯科基礎医学会学術大会 2018年9月

Aggregatibacter actinomycetemcomitans 由来 LtxA のヒト破骨細胞への作用: 高橋晋平, 三好智博, 山下照仁, 村上康平, 小林泰浩, 宇田川信之, 吉成伸夫, 吉田明弘

第6回五大学・口腔微生物研究会 2018年9月

Aggregatibacter actinomycetemcomitans 由来 LtxA の LFA-1 を介したヒト破骨細胞への作用: 高橋晋平, 三好智博, 山下照仁, 村上康平, 小林泰浩, 宇田川信之, 吉成伸夫, 吉田明弘

第24回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 (仙台) 2018年9月

剥離上皮膜と咽頭細菌叢の検索 次世代シーケンスによる解析: 秋枝俊江, 磯野員達, 河瀬総一郎, 脇本仁奈, 井上恭代, 谷口 誠, 吉田明弘, 小笠原正

第31回日本口腔診断学会・第28回日本口腔内科学会合同学術大会 (神奈川) 9月

高齢者の口腔癌における治療法の選択についての検討: 金子圭子, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 大木絵美, 高谷達也, 小日向清美, 森 こそ恵, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明

6歳児の下顎前歯部に発生した含菌性嚢胞の1例: 大木絵美, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 金子圭子, 高谷達也, 森 こそ恵, 小日向清美, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明

自覚症状のない頸動脈石灰化 (頸動脈狭窄症) への対応: 内田啓一, 小日向清美, 石岡康明, 杉野紀幸, 山口正人, 岩崎由紀子, 石田直之, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 田口 明

画像所見より良性歯原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例: 米田紘一, 内田啓一, 落合隆永, 黒岩博子,

杉野紀幸, 岩崎由紀子, 石田直之, 小日向清美, 山口正人, 田口 明, 富田美穂子, 石原裕一, 吉成伸夫, 芳澤享子, 黒岩昭弘

第31回日本口腔診断学会学術大会 (横浜) 2018年9月

6歳児の下顎前歯部に発生した含菌性嚢胞の1例: 大木絵美, 内田啓一, 落合隆永, 黒岩博子, 杉野紀幸, 金子圭子, 高谷達也, 森 こそ恵, 小日向清美, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明

高齢者の口腔癌における治療法についての検討: 金子圭子, 内田啓一, 落合隆永, 黒岩博子, 杉野紀幸, 大木絵美, 高谷達也, 小日向清美, 森 こそ恵, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明

自覚症状のない頸動脈石灰化 (頸動脈狭窄症) への対応: 内田啓一, 小日向清美, 石岡康明, 杉野紀幸, 山口正人, 岩崎由紀子, 石田直之, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 田口 明

第28回日本口腔内科学会・第31回日本口腔診断学会合同学術大会 2018年9月

自覚症状のない頸動脈石灰化 (頸動脈狭窄症) への対応: 内田啓一, 小日向清美, 石岡康明, 杉野紀幸, 山口正人, 岩崎由紀子, 石田直之, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 田口 明

高齢者の口腔癌における治療法の選択についての検討: 金子圭子, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 大木絵美, 高谷達也, 小日向清美, 森 こそ恵, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明

画像所見より良性歯原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例: 米田紘一, 内田啓一, 落合隆永, 黒岩博子, 杉野紀幸, 岩崎由紀子, 石田直之, 小日向清美, 山口正人, 田口 明, 富田美穂子, 石原裕一, 吉成伸夫, 芳澤享子, 黒岩昭弘

104th Annual Meeting American Academy of Periodontology in collaboration with the Japanese Society of Periodontology and Japanese Academy of Clinical Periodontology (Vancouver, Canada) 2018年10月

Treatment of OPG-deficient mice with WP9QY recovers alveolar bone loss: Ozaki Y, Koide M, Ninomiya T, Nakamura M, Furuya Y, Yasuda H, Takahashi N, Udagawa N and Yoshinari N

公益社団法人日本補綴歯科学会 東海支部学術大会 (名古屋) 10月

有床義歯咀嚼機能検査による有床義歯の術後評価: 富士岳志, 米田紘一, 平良勝将, 岡崎耕典, 平岡敬太, 黒岩昭弘, 倉澤郁文, 羽島弘毅, 中本哲自

第77回日本矯正歯科学会学術大会 2018年10月

クワドヘリックスにおける歯列の拡大様式—有限要素法シミュレーション—: 江花照夫, 横井由紀子, 荒井 敦, 河村 純, 岡藤範正

アライナー型矯正装置における歯の移動メカニク

スー有限要素法によるシミュレーション—：薄井陽平，横井由紀子，荒井 敦，三原正志，河村 純，魚住智子，岡藤範正

リンガルブラケット矯正法におけるアンカースクリューを用いた前歯列の遠心移動のメカニクス：河村純，玉谷直彦，横井由紀子，岡藤範正，江花照夫，中山陽介

スマートインフォメディアシステム研究会 (SIS10月) (京都) 2018年10月

形状復元に着目した歯科パノラマ X 線写真における石灰化領域検出の改良：那須 剛，棟安実治，浅野晃，内田啓一，石岡康明，吉成伸夫，田口 明

第11回日本総合歯科学会学術大会 (鹿児島) 2018年10月

屋根瓦式臨床実習と臨床研修の継続と新しい試み：音琴淳一，大木絵美，高谷達夫，伊能利之，金子圭子，脇本仁奈，内田啓一，森 啓，喜多村洋幸，松村悠平，朝倉利沙，水谷隆一，藤井健男，小上尚也，丸山千輝，黒岩昭弘

一番染色体長腕中間部重複症候群の患者の一例：山上裕介，脇本仁奈，長江麻帆，秋枝俊江，松村東栄，磯野員達，小笠原 正，配島弘之

第61回秋季日本歯周病学会学術大会 (大阪) 2018年10月

歯周病患者における機能指標としての咀嚼機能検査の有用性について：宮沢春菜，中島貴子，松川由実，清水伸太郎，古市保志，根本英二，高井英樹，中山洋平，小方頼昌，岩崎拓也，石原裕一，大井麻子，齋藤 淳，藤原千春，村上伸也，畑中加珠，高柴正悟，武田克浩，藤田 剛，栗原英見，山崎和久

第13回日本歯周病学会中部地区大学日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会 (名古屋) 2018年11月

ヒト CD14陽性単核細胞を用いた Siglec-15抗体の破骨細胞の分化・延命に対する影響：小松佐保，八上公利，山本昭夫，吉成伸夫，宇田川信之

第37回日本小児歯科学会中部地方会 2018年11月

全身麻酔下集中歯科治療を行った多数歯重症齦齶症患児における食生活調査：森山敬太，三井恵理奈，竹内由里，正村正仁，大須賀直人

第101回日本細菌学会関東支部総会 (東京) 2018年11月

歯周疾患と *Gemella* の関連性：三好智博，中田智是，大毛将吾，植野裕司，浮田英彦，高坂怜子，吉成伸夫，吉田明弘

第2回オーラルサイエンス研究会 (新潟) 2018年11月

唾液中の溶血性細菌の解析：三好智博，中田智是，大毛将吾，植野裕司，浮田英彦，高坂怜子，吉成伸夫，吉田明弘

第87回松本歯科大学学会 (長野) 2018年11月

唾液中の溶血性細菌の解析：植野裕司，大毛将吾，中田智是，浮田英彦，高坂怜子，三好智博，吉成伸夫，

吉田明弘

第13回日本歯周病学会中部地区大学・日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会 (愛知) 2018年11月

意図的歯の再植により良好な予後が得られた難治性根尖性歯周炎の一症例：宮國 茜，各務秀明，中村圭吾，岩崎拓也，岩本弥恵，石田直之，安西正明，岩崎由紀子，内田啓一，吉成伸夫，山本昭夫，石原裕一

第13回日本歯周病学会中部地区大学・日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会 (愛知) 2018年11月

ヒト CD14陽性単核細胞を用いた Siglec-15抗体の破骨細胞の分化・延命に対する影響：小松佐保，八上公利，山本昭夫，吉成伸夫，宇田川信之

歯周組織の状態とフレイル，ソーシャルキャピタルの関連性に関する疫学研究：中村 卓，田口 明，杉江美穂，岩崎由紀子，尾崎友輝，石岡康明，佐故竜介，國松和司，石原裕一，吉成伸夫

日本歯周病学会中部地区大学日本臨床歯周病学会中部支部合同研究会 (第13回) 2018年11月

破骨細胞はスクレロスタチン発現を抑制して海綿骨の骨形成を促進する：小出雅則，尾崎友輝，中村圭吾，保田尚孝，宇田川信之，石原裕一，吉成伸夫 (講演要旨集：O1-1)

第2回オーラルサイエンス研究会 2018年11月

唾液中の溶血性細菌の解析：三好智博，中田智是，大毛将吾，植野裕司，浮田英彦，高坂怜子，吉成伸夫，吉田明弘

守安攝子，長岡 香，中澤恵美子，福満典子，中村美どり，荒 敏昭，吉成伸夫，宇田川信之，矢ヶ崎雅 (2018) 歯周治療の動脈硬化症指標 (Cardio Ankle Vascular Index: CAVI) に対する効果，松本歯学 44：79-87

第87回松本歯科大学学会 2018年11月

口腔内細菌 *Gemella* 属の役割：植野裕司，大毛将吾，中田智是，浮田英彦，高坂怜子，三好智博，吉成伸夫，吉田明弘

第87回松本歯科大学学会 2018年11月

有限要素法によるクラウンループの力学的研究：横井由紀子，江花照夫，荒井 敦，岡藤範正，大須賀直人

第101回日本細菌学会関東支部総会 2018年11月

歯周疾患と *Gemella* の関連性：三好智博，中田智是，大毛将吾，植野裕司，浮田英彦，高坂怜子，吉成伸夫，吉田明弘

特別講演

第61回日本糖尿病学会 (東京) 2018年5月

JDCP 研究ベースライン時の歯周病所見：稲垣幸司，菊池 毅，野口俊英，三谷章雄，成瀬桂子，松原達昭，川浪雅光，根岸 淳，古市保志，根本英二，吉江弘正，齋藤 淳，富田幸代，片桐さやか，和泉

雄一, 新田 浩, 沼部幸博, 山本松男, 吉成伸夫, 藤田 剛, 西村英紀, 永田俊彦, 内藤 徹, 野口和行, 栗原英見

アメリカ口腔インプラント学会マキシコース (愛知) 2018年7月

安全なインプラント治療のための歯周病学: 吉成伸夫

松本歯科大学インプラント研究会 2018年4月
う蝕細菌 *Streptococcus mutans* の新たな病原性因子: 吉田明弘

日本ラクトフェリン学会第8回学術集会 2018年10月

健康成人におけるラクトフェリン+ラクトパーオキシダーゼ配合錠薬の口腔の健康維持・改善効果: 吉田明弘, 中野 学, 若林裕之, 山内恒治, 阿部文明, 増田裕次

第8回世界健康首都会議 2018年11月

働き盛り世代のお口の健康づくり~乳由来食品素材を用いた実証研究~: 吉田明弘, 中野 学

講演会

松本歯科大学 市民公開講座 (長野) 2018年1月
健康寿命延伸—歯科から考える—第4回 知覚過敏の原因と治療: 石原裕一

愛知県田原市歯科医師会学術講演会 (愛知) 2018年2月

歯周組織再生療法の基本術式—GTR法, エムドゲイン®, 歯周組織再生剤「リグロス®」を中心に—: 吉成伸夫

平成30年度岡山大学歯学部特別講義: 医局員セミナー, 学生講義 (岡山) 2018年4月

「老化研究に向けて」, 「高齢者の歯周病」: 吉成伸夫

塩築分会主催研修会 (長野) 2018年11月
一歩先行く歯周基本治療: 石原裕一

松本歯科大学校友会富山県支部 2018年11月
一般開業医に役立つ小児の口腔管理: 大須賀直人

九州大学歯学部同窓会東京支部講演会 2018年12月

私の目指す口腔細菌学: 吉田明弘

沼津市歯科医師会 2018年1月

歯の発育異常: 大須賀直人

地区歯科医師会 2018年4月

低フォスファターゼ症: 大須賀直人, 茅野諷訪

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

小出雅則, 宇田川信之, 吉成伸夫, 石原裕一, 平賀徹, 上原俊介: 破骨細胞によるスクレロスタチン分泌制御を基盤とした新規歯周治療薬の開発 (基盤研究 B)

小出雅則 (代表): 破骨細胞によるスクレロスタチン分泌制御を基盤とした新規歯周治療薬の開発 (基盤研究 B (分担: 吉成伸夫, 石原裕一, 宇田川信之, 平賀 徹, 上原俊介))

吉成伸夫: 老化制御による歯周病・動脈硬化症関連への分子基盤の解明 (基盤研究 C)

石原裕一: 高脂血症治療薬による IL-1Ra 発現制御機構の解析と新規歯周炎治療薬の開発 (基盤研究 C)

宇田川信之, 小出雅則, 吉成伸夫, 中本哲自, 中村美どり, 上原俊介: 抗加齢因子としてのオステオプロテゲリンの新しい機能の解析と臨床応用 (挑戦的研究 (萌芽))

吉田明弘, 三好智博, 阪本泰光, 宇田川信之, 吉成伸夫, 高橋晋平: ロイコトキシン—受容体相互作用に関する分子基盤の解明と新規歯周炎ワクチンの開発 (基盤研究 B)

安細敏弘, 岩崎正則, 吉田明弘, 宮崎秀夫, 邵仁浩, 角田聡子, 酒井理恵, 福原雅代: 北アフリカをモデルとする地中海食の侵襲性歯周炎への効果の解明に向けたコホート研究 (基盤研究 B・海外学術)

小笠原 正, 柿木保明, 吉田明弘, 長谷川博雅, 岡田芳幸: 次世代シーケンサーによる剥離上皮膜を有する要介護高齢者の口腔と咽頭の細菌叢解析 (基盤研究 C)

正村正仁, 大須賀直人, 川上敏行, 辻極秀次, 中野敬介, 長塚 仁: 象牙質・歯髄複合体の修復反応における骨髄間葉系細胞の関与 (基盤研究 C)

横井由紀子: 生体親和性と抗菌性を有する傾斜機能型バイオセラミックスの開発 (基盤研究 C)

羽鳥弘毅: 筋組織内血液循環および筋組織弾性を指標としたサルコペニアの定量的評価法の確立 (基盤研究 C (代表))

羽鳥弘毅: パルスジェットメスと超音波硬度計測器を用いたインプラント周囲炎治療システムの開発 (挑戦的萌芽 (分担))

健康増進口腔科学講座

口腔健康政策学

著 書

矢ヶ崎 雅, 富田美穂子, 牧 茂 (分担執筆) (2018) 社会歯科学—演習問題, 第2版, MDU出版, 塩尻

石井拓男, 尾崎哲則, 平田創一郎, 平田幸夫, 富田美穂子, 他 (分担執筆) (2018) 歯科六法, コンメンタール (編), 社会歯科学会, HYORON, 東京

小笠原 正 (編集, 分担) (2018) 有病者歯科学, 第1版, p136-41, p184-8, 永末書店

小笠原 正 (編集, 分担) (2018) よくわかる高齢

者歯科学, 第1版, p10-3, 永末書店

小笠原 正 (編集, 分担) 望月慎恭 (分担) (2018) 障害者の歯科治療 臨床編, 初版, p21, 45, 61, 76, 97, 134, 137, 永末書店

論文発表

鷹股哲也, 佐藤雅方, 菊池 勤, 笠原隼男, 鍵谷真吾, 米田 敏一, 大東史奈, 土田 実, 正村正仁, 大須賀直人, 荒 敏昭 (2018) 高分子バイオマテリアル (Bio-trans-polyisoprene) のマウスガード材への応用に関する基礎的研究. スポーツ歯学 22(1): 1-9

Okamoto N, Okumura M, Tadokoro O, Sogawa N, Tomida M and Kondo E (2018) Effect of single-nucleotide polymorphisms in TRPV1 on burning pain and capsaicin sensitivity in Japanese adults. Mol Pain 14. doi: 10.1177/1744806918804439

中安喜一, 中野敬介, 青木紗衣佳, 西川純平, 遊佐辰徳, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正 (2018) グリコール酸/乳酸ポリエステル縫合糸 (ポリグラチン) 2種に対する組織反応の比較検討—GFP 骨髄移植ラットの実験系を用いて—. 日外傷歯誌 14(1): 35-40

Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K (2018) The relation of pain value and touch threshold of patient with trigeminal neuralgia – The effect of gamma knife stereotactic radiosurgery. Int J Dent & Oral Health 4: 54-61

Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K (2018) The changes of touch threshold on the face of patient with trigeminal neuralgia. J Dent Oral Health 4: 113

Kohinata K, Uchida K, Ochiai T, Kuroiwa H, Yamada S, Sugino N, Tomida M, Marukawa K, Kagami H, Taguchi A, Yoshizawa M and Hasegawa H (2018) A Case of intramuscular lipoma arising in the inferior surface of the tongue. Int J Dent & Oral Health 4: 84-6

金子圭子, 杉野紀幸, 大木絵美, 伊能利之, 富田美穂子, 音琴淳一, 吉成伸夫, 石原裕一, 田口 明, 内田啓一 (2018) 顎下腺管内に生じた比較的大きな唾石の一例. 日総歯誌 10: 49-54

小日向清美, 内田啓一, 杉野紀幸, 金子圭子, 大木絵美, 音琴淳一, 富田美穂子, 吉成伸夫, 田口 明, 石原裕一 (2018) 最近経験した第四大臼歯の2例. 日総歯誌 10: 73-7

Shen FC, Ogasawara T, Shinotsuka K, Miyahara K, Isono K, Mochiduki N, Matsumura K, Shimada K, Ochiai T, Kakinoki Y and Hasegawa H (2018) Histopathological evaluation of oral membranous substance in bedridden elderly persons without

oral intake in Japan. Gerodontology. doi: 10.1111/ger.12379

石原紀彰, 小笠原 正, 朝比奈伯明, 磯野員達, 望月慎恭, 鈴木貴之, 大槻征久, 緒方克也 (2018) 歯科医師の行動調整法の選択要因と障害者自身の同意 認定医へのアンケート結果から. 障害者歯 39: 402-8

磯野員達, 三井達久, 樋口雄大, 古谷千昌, 小笠原正, 岡田芳幸 (2018) 笑気吸入鎮静が交感神経性圧受容器反射感受性に与える影響. 障害者歯科 39: 395-401

鈴木貴之, 小笠原 正, 磯野員達, 望月慎恭, 大槻征久, 緒方克也, 岡田芳幸 (2018) 知的能力障害者における行動調整法を理解できるレディネス 意思決定支援のために. 障害者歯科 39: 8-15

岩崎仁史, 伊沢正行, 磯野員達, 望月慎恭, 松村康平, 岡田芳幸, 小笠原 正 (2018) 静脈麻酔下における歯科処置時のプロポフォール投与量の増加要因. 松本歯学 44: 1-6

伊藤加代子, 福島正義, 川良美佐雄, 阪口英夫, 大渡凡人, 小笠原 正, 日山邦枝, 羽村 章, 櫻井薫 (2018) 一般社団法人日本老年歯科医学会教育問題検討委員会: わが国の歯科衛生士養成校における老年歯科医学教育の実態. 老年歯科医学 32: 457-67

岩崎仁史, 伊沢正行, 磯野員達, 望月慎恭, 松村康平, 岡田芳幸, 小笠原 正 (2018) 静脈麻酔下における歯科処置時のプロポフォール投与量の増加要因. 松本歯学 44: 1-6

鈴木貴之, 小笠原 正, 磯野員達, 望月慎恭, 大槻征久, 緒方克也, 岡田芳幸 (2018) 知的障害者における行動調整法を理解できるレディネス. 障歯誌 39: 8-15

石原紀彰, 小笠原 正, 朝比奈伯明, 磯野員達, 望月慎恭, 鈴木貴之, 大槻征久, 緒方克也 (2018) 歯科医師の行動調整法の選択的要因と障害者自身の同意—認定医へのアンケートから—. 障歯誌 39: 402-8

杉野紀幸, 内田啓一, 望月慎恭, 黒岩博子, 長内秀, 山田真一郎, 藤木知一, 北村 豊, 田口 明 (2017) 当科の日常診療におけるパノラマX線写真を用いた骨粗鬆症スクリーニングのための下顎骨下縁皮質骨形態分類の有用性. 歯放線 57: 75-80

その他の学術著作物

小笠原 正 (2018) 私の処方 歯科治療に起因する感染性心内膜炎の予防. Modern Physician 38: 1086-7

小笠原 正 (2018) 認知症患者に可撤性義歯を製作する際のポイント. Dental Diamond 44: 149-51

小笠原 正 (2019) 要介護高齢者にみられる口腔症状. 歯科医療 33: 10-7

福田 理, 一戸達也, 小笠原 正, 野本たかと, 向井美恵, 一般社団法人日本障害者歯科学会ガイドライン検討委員会 (2018) 歯科治療時の身体 (体動) 抑制に関するガイドライン検討委員会治療時の身体 (体動) 抑制法に関する手引き. 障害者歯科 **39**: 45-53

学会発表

第56回日本小児歯科学会 2018年 5月
歯根膜修復における Notch シグナルの関与: 松田紗衣佳, 松田厚子, 紀田晃生, 水島秀元, 森山敬太, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人
第127回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会 (岡山) 2018年 6月
CBCT データを応用し設計した個人トレーを用いた上顎顎義歯治療とその機能回復過程: 北澤富美, 三溝恒幸, 倉澤郁文, 齋島弘之, 伊比 篤, 新村弘子, 羽鳥弘毅, 黒岩昭弘, 中本哲自
第40回日本疼痛学会 2018年 6月 (長崎)
顎顔面領域 Central post-stroke pain: CPSP の治療経験: 金銅英二, 谷山貴一, 石田麻依子, 齋島弘之, 澁谷 徹
日本老年歯科医学会学術大会 (東京) 2018年 6月
剥離上皮膜の有無と口腔・咽頭細菌叢 次世代シーケンスによる解析: 秋枝俊江, 松村康平, 宮原康太, 高井経之, 岡田尚則, 島田 茂, 柿木保明, 岡田芳幸, 小笠原 正
第37回日本歯科医学教育学会 (福島) 2018年 7月
E-leaning システムを用いた自己学習と弱点強化: 富田美穂子, 土屋総一郎, 大木絵美, 内田啓一, 音琴淳一
シンポジウム「患者心理と口臭を理解するには」
北信越障害者歯科臨床研究会 2018年 7月
障害者への行動調整法と保護者への思い: 朝比奈伯明, 朝比奈滉直, 山上裕介, 立浪康晴, 日出嶋康博, 水野二郎, 折山 弘, 小笠原 正
第29回甲信越北陸口腔保健研究会 2018年 7月 (福井)
小児の歯肉炎リスク判定における唾液検査の有効性: 薦田 智, 定岡 直, 川原一郎, 八上公利, 土屋総一郎
32nd Asia Pacific Dental and Oral Health Congress (シドニー) 2018年 7月
The pain threshold of the forearm by listening to favorite music: Furuta T, Uchikawa R, Oki E, Uchida K, Tsuchiya S and Tomida M
Environmental factors to affect the number of the remaining teeth in elderly: Uchikawa R, Tomida M, Tsuchiya S, Sadaoka S, Kawahara I and Yamamoto A
日本嚙下摂食嚙下リハビリテーション学会学術大

会 (宮城) 2018年 9月
剥離上皮膜と口腔・咽頭細菌叢の検索 次世代シーケンスによる解析: 秋枝俊江, 磯野員達, 河瀬聡一郎, 脇本仁奈, 井上恭代, 谷口 誠, 吉田明弘, 小笠原 正
歯科基礎医学会総会 (60回) 2018年 9月 (福岡)
吸収性縫合糸 Vicryl に対する GFP 骨髄移植ラットにおける皮下組織の反応: 中野敬介, 中安喜一, 正村正仁, 大須賀直人, 辻極秀次, 長塚 仁, 川上敏行 (J Oral Biosci **60**(S): 437, 2018)
第28回硬組織再生生物学会総会 (東京) 2018年 8月
吸収性縫合糸 Vicryl® と Vicryl Rapide® に対する異物反応の相違— GFP 骨髄移植ラットを用いての検討—: 中安喜一, 青木紗衣佳, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正, 辻極秀次, 中野敬介, 長塚 仁, 川上敏行 (J Hard Tissue Biol **27**: 366-7; プログラム抄録集: P32)
第28回日本口腔内科学会・第31回日本口腔診断学会合同学術大会 2018年 9月
自覚症状のない頸動脈石灰化 (頸動脈狭窄症) への対応: 内田啓一, 小日向清美, 石岡康明, 杉野紀幸, 山口正人, 岩崎由紀子, 石田直之, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 田口 明
高齢者の口腔癌における治療法の選択についての検討: 金子圭子, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 大木絵美, 高谷達也, 小日向清美, 森 こそ恵, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明
6歳児の下顎前歯部に発生した含菌性嚢胞の1例: 大木絵美, 内田啓一, 落合隆永, 杉野紀幸, 金子圭子, 高谷達也, 森 こそ恵, 小日向清美, 富田美穂子, 吉成伸夫, 石原裕一, 芳澤享子, 田口 明
画像所見より良性菌原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例: 米田絃一, 内田啓一, 落合隆永, 黒岩博子, 杉野紀幸, 岩崎由紀子, 石田直之, 小日向清美, 山口正人, 田口 明, 富田美穂子, 石原裕一, 吉成伸夫, 芳澤享子, 黒岩昭弘
第46回日本歯科麻酔学会総会 学術集会 2018年 10月 (奈良)
顎顔面領域 Central post-stroke pain: CPSP の治療経験: 金銅英二, 谷山貴一, 石田麻依子, 齋島弘之, 澁谷 徹
15th International Dental Congress on Anesthesia, Sedation and Pain Control (IFDAS 2018) 2018年10月 (Nara)
A case of central post-stroke pain in orofacial region: Kondo E, Taniyama K, Ishida M, Haishima H and Shibutani T
第37回日本小児歯科学会中部地方会 2018年11月
全身麻酔下集中歯科治療を行った多数歯重症齲蝕症患児における食生活調査: 森山敬太, 三井恵理奈, 竹内由里, 正村正仁, 大須賀直人

第20回日本口腔顎顔面技工研究会 2018年11月
 コンビーム CT データを応用した個人トレー製
 作と、それを用いて製作した上顎顎義歯治療の1
 例：北澤富美，三溝恒幸，汲田 健，伊比 篤，齧島
 弘之，倉澤郁文

第87回松本歯科大学学会（例会）2018年11月（塩尻）
 顎顔面領域 Central post-stroke pain: CPSP の治
 療経験：金銅英二，谷山貴一，石田麻依子，齧島
 弘之，澁谷 徹

第35回日本障害者歯科学会総会および学術大会
 （東京）2018年11月

リドカインテープ応用による浸潤麻酔法の検討：
 石原紀彰，朝比奈伯明，岩谷和夫，西連寺瑠美，
 西連寺央康，平出吉範，副島之彦，望月慎恭，小笠原
 正，齧島弘之

障害者歯科治療における静脈麻酔法の合併症：
 朝比奈伯明，石原紀彰，岡田尚則，西山孝宏，岩崎
 仁史，伊沢正行，磯野員達，望月慎恭，樋口雄大，
 田村瞬至，小笠原 正，齧島弘之

床用レジン誤飲・誤嚥時における MDCT による検
 出精度の検討：望月慎恭，朝比奈伯明，高井経之，
 小柴慶一，河瀬瑞穂，河瀬聡一郎，磯野員達，小笠原
 正，齧島弘之

リドカインテープ応用による浸潤麻酔法の知的障
 害者への効果：朝比奈直直，朝比奈伯明，石原紀彰，
 磯野員達，望月慎恭，小笠原 正，齧島弘之，小島
 広臣，大槻真理子，大槻征久，福沢雄司

経管栄養患者と経口摂取者の口腔・咽頭細菌叢の
 検索 次世代ジークエンスによる解析：秋枝俊江，
 宮原康太，磯野員達，松村康平，黒田たまき，木村
 莉子，那須小夢樹，島田 茂，植松紳一郎，安東信行，
 谷口 誠，小笠原 正

一番染色体長腕中間部重複症候群の患者の一例：
 山上裕介，脇本仁奈，長江麻帆，秋枝俊江，松村東榮，
 磯野員達，小笠原 正，齧島弘之

障害者歯科治療における静脈内鎮静法の合併症：
 朝比奈伯明，石原紀彰，岡田尚則，西山孝宏，岩崎
 仁史，伊沢正行，磯野員達，望月慎恭，小笠原 正，
齧島弘之

特別講演

The 5th International Dental Congress on Anesthesia, Sedation and Pain Control, a triennial meeting of the International Federation of Dental Anesthesiology Societies, IFDAS 2018 (Nara Kasugano International Forum IRAKA, Nara, JAPAN) October, 2018

Basic Lecture "Inhalation Sedation Revisited":
Ogasawara T

2018 the 41st Annual Scientific Meeting of Association for Dental Sciences of the Republic of China

(ADS-ROC) (Kaohsiung Exhibition Center (KEC) in Kaohsiung, Taiwan) October, 2018

Guest Speech & Symposium "How to Achieve Disabled People's Quality of Life from View Point of Dentistry": Ogasawara T

講演会

明日からの臨床に活かせるスポーツ歯科医学へマ
 ウスガードを中心として～：正村正仁

地区歯科医師会 2018年4月

宮城県歯科医師会（石巻）2018年2月

「第3回障がい児・者のQOLについて多職種で考
 える会」：小笠原 正

岡谷下諏訪市歯科医師会学術勉強会（岡谷）2018
 年6月

「救急医療実技講習会」：小笠原 正

松本歯科大学校友会京都府支部設立三十周年祈念
 学術講演会（京都）2018年6月

「認知症の基礎知識と歯科的対応」：小笠原 正

長野県立こども病院 ダウン症グループ外来ひま
 わり 2018年11月

「歯の健康」：小笠原 正

高知県歯科医師会（高知）2018年8月

「地域における障害者歯科」：小笠原 正

札幌市歯科医師会 平成30年度学術講演会（西・
 手稲支部合同講演会）（札幌）2018年9月

「フレイルの基礎的知識と歯科的対応」：小笠原
 正

愛知県歯科医師会（名古屋）2018年9月

「自閉スペクトラム症の歯科治療 地域での対
 応」：小笠原 正

茅野市歯科医師会 口腔ケアセミナー 市民公開
 講座（茅野）2018年10月

「摂食嚥下障害の人のための口腔ケア」：小笠原
 正

長野県歯科医師会（松本）2018年12月

「学校でできる障がい児童への将来を見据えた健康
 管理の方法と発達障害の早期発見につながる見方・
 接し方」：小笠原 正

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

富田美穂子，川上敏行，寺田知新：ストレスによる
 生体反応が痛覚伝導路に与える影響（基盤研究C）

川上敏行，富田美穂子，前田初彦，長塚 仁：口
 腔増殖性病変の病理発生における細胞の増殖・移動
 そして分化機構の解明（基盤研究C）

正村正仁，中野敬介，辻極秀次，川上敏行，大須賀
 直人：象牙質歯髄複合体の修復における骨髄間葉系
 細胞の関与（基盤研究C）

小笠原 正，柿木保明，吉田明弘，長谷川博雅，

岡田芳幸：次世代シーケンサーによる剥離上皮膜を有する要介護高齢者の口腔と咽頭の細菌叢解析（基盤研究C）

岡田芳幸, 小笠原 正：動脈硬化患者におけるプロポフォール使用時の中心血圧低下の機序と予測因子（基盤研究C）

健康増進口腔科学講座

医療経営政策学

著 書

矢ヶ崎 雅, 富田美穂子, 牧 茂（分担執筆）（2018）社会歯科学—演習問題, 第2版, MDU出版, 塩尻

石井拓男, 尾崎哲則, 平田創一郎, 平田幸夫, 富田美穂子, 他（分担執筆）（2018）歯科六法, コンメンタル（編）, 社会歯科学会, HYORON, 東京

Kawakami T, Kaneko K, Takaya T, Aoki S, Muraoka R, Tomida M, Okafuji N, Shoumura M, Osuga N, Nakano K, Tsujigiwa H and Nagatsuka H (2018) Vonnie DC Shields ed., Histology, Bone marrow mesenchymal cell contribution in maintenance of periodontal ligament homeostasis

小笠原 正（編集, 分担）（2018）有病者歯科学, 第1版, p136–141, p184–8, 永末書店

小笠原 正（編集, 分担）（2018）よくわかる高齢者歯科学, 第1版, p10–3, 永末書店

小笠原 正（編集, 分担）（2018）障害者の歯科治療 臨床編, 初版, p21, 45, 61, 76, 97, 134, 137, 永末書店

論文発表

Matsuda S, Moriyama K, Shoumura M, Kida A, Tsujigiwa H, Takabatake K, Kawai K, Nakano K, Okafuji N, Osuga N and Kawakami K (2018) Possibility of notch signaling role in the cell differentiation of experimentally induced periodontal polyp. Journal of Dental and Oral Health : 138–43

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami T (2018) Cell Supplying to the experimentally induced absorbable suture thread foreign body granuloma from the bone marrow tissues. Oral Science : 641–5

鷹股哲也, 佐藤雅方, 菊池 勤, 笠原隼男, 鍵谷真吾, 米田敏一, 大東史奈, 土田 実, 正村正仁, 大須賀直人, 荒 敏昭（2018）高分子バイオマテリアル（Bio-trans-polyisoprene）のマウスガード材への応用に関する基礎的研究. スポーツ歯学 22(1) :

1–9

Nakayasu Y, Aoki S, Shoumura M, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Nagatsuka H, Tsujigiwa H and Kawakami K (2018) Pathological analysis on tissue reactions to absorbable monofilament suture—using GFP bone marrow transplanted rat model. Journal of Dental and Oral Health 4(4) : 2–4

鷹股哲也, 佐藤雅方, 菊池 勤, 笠原隼男, 鍵谷真吾, 米田敏一, 大東史奈, 土田 実, 正村正仁, 大須賀直人, 荒 敏昭（2018）高分子バイオマテリアル（Bio-trans-polyisoprene）のマウスガード材への応用に関する基礎的研究. スポーツ歯学 22(1) : 1–9

Okamoto N, Okumura M, Tadokoro O, Sogawa N, Tomida M and Kondo E (2018) Effect of single-nucleotide polymorphisms in TRPV1 on burning pain and capsaicin sensitivity in Japanese adults. Mol Pain 14. doi: 10.1177/1744806918804439

中安喜一, 中野敬介, 青木紗衣佳, 西川純平, 遊佐辰徳, 正村正仁, 大須賀直人, 岡藤範正（2018）グリコール酸／乳酸ポリエステル縫合糸（ポリグラチン）2種に対する組織反応の比較検討—GFP 骨髄移植ラットの実験系を用いて—。日外傷歯誌 14(1) : 35–40

Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K (2018) The relation of pain value and touch threshold of patient with trigeminal neuralgia – The effect of gamma knife stereotactic radiosurgery. Int J Dent & Oral Health 4 : 54–61

Tomida M, Hayashi M, Uchikawa R, Tsuchiya S and Uchida K (2018) The changes of touch threshold on the face of patient with trigeminal neuralgia. J Dent Oral Health 4 : 113

Kohinata K, Uchida K, Ochiai T, Kuroiwa H, Yamada S, Sugino N, Tomida M, Marukawa K, Kagami H, Taguchi A, Yoshizawa M and Hasegawa H (2018) A case of intramuscular lipoma arising in the inferior surface of the tongue. Int J Dent & Oral Health 4 : 84–6

金子圭子, 杉野紀幸, 大木絵美, 伊能利之, 富田美穂子, 音琴淳一, 吉成伸夫, 石原裕一, 田口 明, 内田啓一（2018）顎下腺管内に生じた比較的大きな唾石の一例. 日総歯誌 10 : 49–54

小日向清美, 内田啓一, 杉野紀幸, 金子圭子, 大木絵美, 音琴淳一, 富田美穂子, 吉成伸夫, 田口 明, 石原裕一（2018）最近経験した第四大臼歯の2例. 日総歯誌 10 : 73–7

Shen FC, Ogasawara T, Shinotsuka K, Miyahara K, Isono K, Mochiduki N, Matsumura K, Shimada K, Ochiai T, Kakinoki Y and Hasegawa H (2018) Histopathological evaluation of oral membranous

substance in bedridden elderly persons without oral intake in Japan. *Gerodontology*. doi: 10.1111/ger.12379

石原紀彰, 小笠原 正, 朝比奈伯明, 磯野員達, 望月慎恭, 鈴木貴之, 大槻征久, 緒方克也 (2018) 歯科医師の行動調整法の選択要因と障害者自身の同意 認定医へのアンケート結果から. *障害者歯科* 39: 402-8

磯野員達, 三井達久, 樋口雄大, 古谷千昌, 小笠原正, 岡田芳幸 (2018) 笑気吸入鎮静が交感神経性圧受容器反射感受性に与える影響. *障害者歯科* 39: 395-401

鈴木貴之, 小笠原 正, 磯野員達, 望月慎恭, 大槻征久, 緒方克也, 岡田芳幸 (2018) 知的能力障害者における行動調整法を理解できるレディネス 意思決定支援のために. *障害者歯科* 39: 8-15

岩崎仁史, 伊沢正行, 磯野員達, 望月慎恭, 松村康平, 岡田芳幸, 小笠原 正 (2018) 静脈麻酔下における歯科処置時のプロポフォール投与量の増加要因. *松本歯学* 44: 1-6

伊藤加代子, 福島正義, 川良美佐雄, 阪口英夫, 大渡凡人, 小笠原 正, 日山邦枝, 羽村 章, 櫻井薫 (2018) 一般社団法人日本老年歯科医学会教育問題検討委員会: わが国の歯科衛生士養成校における老年歯科医学教育の実態. *老年歯科医学* 32: 457-67

岩崎仁史, 伊沢正行, 磯野員達, 望月慎恭, 松村康平, 岡田芳幸, 小笠原 正 (2018) 静脈麻酔下における歯科処置時のプロポフォール投与量の増加要因. *松本歯学* 44: 1-6

Shinotsuka K, Ogasawara T, Shen FC, Matsu-mura K, Mochiduki N, Isono K, Miyahara K, Hasegawa H, Kakinoki Y, Ochiai T and Shimada K (2018) Histopathological evaluation of oral membranous substance in bedridden elderly persons without oral intake in Japan. *Gerodontology* (in press)

鈴木貴之, 小笠原 正, 磯野員達, 望月慎恭, 大槻征久, 緒方克也, 岡田芳幸 (2018) 知的障害者における行動調整法を理解できるレディネス. *障歯誌* 39: 8-15

石原紀彰, 小笠原 正, 朝比奈伯明, 磯野員達, 望月慎恭, 鈴木貴之, 大槻征久, 緒方克也 (2018) 歯科医師の行動調整法の選択的要因と障害者自身の同意—認定医へのアンケートから—. *障歯誌* 39: 402-8

杉野紀幸, 内田啓一, 望月慎恭, 黒岩博子, 長内秀, 山田真一郎, 藤木知一, 北村 豊, 田口 明 (2017) 当科の日常診療におけるパノラマ X 線写真を用いた骨粗鬆症スクリーニングのための下顎骨下縁皮質骨形態分類の有用性. *歯放線* 57: 75-80

その他の学術著作物

小笠原 正 (2018) 私の処方 歯科治療に起因する感染性心内膜炎の予防. *Modern Physician* 38: 1086-7

小笠原 正 (2018) 認知症患者に可撤性義歯を製作する際のポイント. *Dental Diamond* 44: 149-51

小笠原 正 (2019) 要介護高齢者にみられる口腔症状. *歯科医療* 33: 10-7

福田 理, 一戸達也, 小笠原 正, 野本たかと, 向井美恵, 一般社団法人日本障害者歯科学会ガイドライン検討委員会 (2018) 歯科治療時の身体 (体動) 抑制に関するガイドライン検討委員会治療時の身体 (体動) 抑制法に関する手引き. *障害者歯科* 39: 45-53

学会発表

第56回日本小児歯科学会 2018年 5月

歯根膜修復における Notch シグナルの関与: 松田紗衣佳, 松田厚子, 紀田晃生, 水島秀元, 森山敬太, 横井由紀子, 正村正仁, 大須賀直人

32nd Asia Pacific Dental and Oral Health Congress 2018年 7月

Possible role of Notch signaling in the cells from migration of the bone marrow mesenchymal tissues experimentally induced periodontal inflammatory lesions using GFP BMT-model mice: Shoumura M, Matsuda S, Moriyama K, Kida A, Osuga N, Okafuji N, Nakano K, Tsujigiwa H, Nagatsuka H and Kawakami T

第37回日本小児歯科学会中部地方会 2018年11月

全身麻酔下集中歯科治療を行った多数歯重症齲蝕症患児における食生活調査: 森山敬太, 三井恵理奈, 竹内由里, 正村正仁, 大須賀直人

第127回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会 (岡山) 2018年 6月

CBCT データを応用し設計した個人トレーを用いた上顎顎義歯治療とその機能回復過程: 北澤富美, 三溝恒幸, 倉澤郁文, 齋島弘之, 伊比 篤, 新村弘子, 羽鳥弘毅, 黒岩昭弘, 中本哲自

第40回日本疼痛学会 2018年 6月 (長崎)

顎顔面領域 Central post-stroke pain: CPSP の治療経験: 金銅英二, 谷山貴一, 石田麻依子, 齋島弘之, 澁谷 徹

日本老年歯科医学会学術大会 (東京) 2018年 6月 剥離上皮膜の有無と口腔・咽頭細菌叢 次世代シーケンスによる解析: 秋枝俊江, 松村康平, 宮原康太, 高井経之, 岡田尚則, 島田 茂, 柿木保明, 岡田芳幸, 小笠原 正

第37回日本歯科医学教育学会 (福島) 2018年 7月

E-learning システムを用いた自己学習と弱点強

化：富田美穂子，土屋総一郎，大木絵美，内田啓一，音琴淳一

シンポジウム「患者心理と口臭を理解するには」
北信越障害者歯科臨床研究会 2018年7月

障害者への行動調整法と保護者への思い：朝比奈伯明，朝比奈滉直，山上裕介，立浪康晴，日出嶋康博，水野二郎，折山 弘，小笠原 正

第29回甲信越北陸口腔保健研究会 2018年7月（福井）

小児の歯肉炎リスク判定における唾液検査の有効性：薦田 智，定岡 直，川原一郎，八上公利，土屋総一郎

32nd Asia Pacific Dental and Oral Health Congress (シドニー) 2018年7月

The pain threshold of the forearm by listening to favorite music: Fruta T, Uchikawa R, Oki E, Uchida K, Tsuchiya S and Mihoko T

Environmental factors to affect the number of the remaining teeth in elderly: Uchikawa R, Tomida M, Tsuchiya S, Sadaoka S, Kawahara I and Yamamoto A

日本嚙下摂食嚙下リハビリテーション学会学術大会（宮城）2018年9月

剥離上皮膜と口腔・咽頭細菌叢の検索 次世代シーケンスによる解析：秋枝俊江，磯野員達，河瀬聡一郎，脇本仁奈，井上恭代，谷口 誠，吉田明弘，小笠原 正

歯科基礎医学会総会（60回）2018年9月（福岡）

吸収性縫合糸 Vicryl に対する GFP 骨髄移植ラットにおける皮下組織の反応：中野敬介，中安喜一，正村正仁，大須賀直人，辻極秀次，長塚 仁，川上敏行（J Oral Biosci 60(S)：437, 2018）

第28回硬組織再生生物学会総会（東京）2018年8月

吸収性縫合糸 Vicryl® と Vicryl Rapide® に対する異物反応の相違—GFP 骨髄移植ラットを用いての検討—：中安喜一，青木紗衣佳，正村正仁，大須賀直人，岡藤範正，辻極秀次，中野敬介，長塚 仁，川上敏行（J Hard Tissue Biol 27：366-7；プログラム抄録集：P32）

第28回日本口腔内科学会・第31回日本口腔診断学会合同学術大会 2018年9月

自覚症状のない頸動脈石灰化（頸動脈狭窄症）への対応：内田啓一，小日向清美，石岡康明，杉野紀幸，山口正人，岩崎由紀子，石田直之，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，田口 明

高齢者の口腔癌における治療法の選択についての検討：金子圭子，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，大木絵美，高谷達也，小日向清美，森 こず恵，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，芳澤享子，田口 明

6歳児の下顎前歯部に発生した含歯性嚢胞の1例：大木絵美，内田啓一，落合隆永，杉野紀幸，金子

圭子，高谷達也，森 こず恵，小日向清美，富田美穂子，吉成伸夫，石原裕一，芳澤享子，田口 明

画像所見より良性歯原性腫瘍が疑われた慢性歯周炎の1例：米田絃一，内田啓一，落合隆永，黒岩博子，杉野紀幸，岩崎由紀子，石田直之，小日向清美，山口正人，田口 明，富田美穂子，石原裕一，吉成伸夫，芳澤享子，黒岩昭弘

第46回日本歯科麻酔学会総会 学術集会 2018年10月（奈良）

顎顔面領域 Central post-stroke pain: CPSP の治療経験：金銅英二，谷山貴一，石田麻依子，齧島弘之，澁谷 徹

15th International Dental Congress on Anesthesia, Sedation and Pain Control (IFDAS 2018) 2018年10月（Nara）

A case of central post-stroke pain in orofacial region: Kondo E, Taniyama K, Ishida M, Haishima H and Shibutani T

第37回日本小児歯科学会中部地方会 2018年11月
全身麻酔下集中歯科治療を行った多数歯重症齲蝕症患児における食生活調査：森山敬太，三井恵理奈，竹内由里，正村正仁，大須賀直人

第20回日本口腔顎顔面技工研究会 2018年11月
コーンビーム CT データを応用した個人トレー製作と，それを用いて製作した上顎顎義歯治療の1例：北澤富美，三溝恒幸，汲田 健，伊比 篤，齧島弘之，倉澤郁文

第87回松本歯科大学学会（例会）2018年11月（塩尻）
顎顔面領域 Central post-stroke pain: CPSP の治療経験：金銅英二，谷山貴一，石田麻依子，齧島弘之，澁谷 徹

第35回日本障害者歯科学会総会および学術大会（東京）2018年11月

リドカインテープ応用による浸潤麻酔法の検討：石原紀彰，朝比奈伯明，岩谷和夫，西連寺瑠美，西連寺央康，平出吉範，副島之彦，望月慎恭，小笠原正，齧島弘之

障害者歯科治療における静脈麻酔法の合併症：朝比奈伯明，石原紀彰，岡田尚則，西山孝宏，岩崎仁史，伊沢正行，磯野員達，望月慎恭，樋口雄大，田村瞬至，小笠原 正，齧島弘之

床用レジン誤飲・誤嚥時における MDCT による検出精度の検討：望月慎恭，朝比奈伯明，高井経之，小柴慶一，河瀬瑞穂，河瀬聡一郎，磯野員達，小笠原正，齧島弘之

リドカインテープ応用による浸潤麻酔法の知的障害者への効果：朝比奈滉直，朝比奈伯明，石原紀彰，磯野員達，望月慎恭，小笠原 正，齧島弘之，小島広臣，大槻真理子，大槻征久，福沢雄司

経管栄養患者と経口摂取者の口腔・咽頭細菌叢の検索 次世代ジークエンスによる解析：秋枝俊江，宮原康太，磯野員達，松村康平，黒田たまき，木村

莉子, 那須小夢樹, 島田 茂, 植松紳一郎, 安東信行, 谷口 誠, 小笠原 正

一番染色体長腕中間部重複症候群の患者の一例: 山上裕介, 脇本仁奈, 長江麻帆, 秋枝俊江, 松村東栄, 磯野員達, 小笠原 正, 薮島弘之

障害者歯科治療における静脈内鎮静法の合併症: 朝比奈伯明, 石原紀彰, 岡田尚則, 西山孝宏, 岩崎仁史, 伊沢正行, 磯野員達, 望月慎恭, 小笠原 正, 薮島弘之

特別講演

The 5th International Dental Congress on Anesthesia, Sedation and Pain Control, a triennial meeting of the International Federation of Dental Anesthesiology Societies, IFDAS2018 (Nara Kasugano International Forum IRAKA, Nara, JAPAN) October, 2018

Basic Lecture "Inhalation Sedation Revisited": Ogasawara T

2018 the 41st Annual Scientific Meeting of Association for Dental Sciences of the Republic of China (ADS-ROC) (Kaohsiung Exhibition Center (KEC) in Kaohsiung, Taiwan) October, 2018

Guest Speech & Symposium "How to Achieve Disabled People's Quality of Life from View Point of Dentistry": Ogasawara T

講演会

中高歯科医師会学術講演会 2018年3月

明日からの臨床に活かせるスポーツ歯科医学〜マウスガードを中心として〜: 正村正仁

宮城県歯科医師会 (石巻) 2018年2月

「第3回障がい児・者のQOLについて多職種で考える会」: 小笠原 正

岡谷下諏訪市歯科医師会学術勉強会 (岡谷) 2018年6月

「救急医療実技講習会」: 小笠原 正

松本歯科大学校友会京都府支部設立三十周年記念

学術講演会 (京都) 2018年6月

「認知症の基礎知識と歯科的対応」: 小笠原 正
長野県立こども病院 ダウン症グループ外来ひまわり 2018年11月

「歯の健康」: 小笠原 正

高知県歯科医師会 (高知) 2018年8月

「地域における障害者歯科」: 小笠原 正

札幌市歯科医師会 平成30年度学術講演会 (西・手稲支部合同講演会) (札幌) 2018年9月

「フレイルの基礎的知識と歯科的対応」: 小笠原 正

愛知県歯科医師会 (名古屋) 2018年9月

「自閉スペクトラム症の歯科治療 地域での対応」: 小笠原 正

茅野市歯科医師会 口腔ケアセミナー 市民公開講座 (茅野) 2018年10月

「摂食嚥下障害の人のための口腔ケア」: 小笠原 正

長野県歯科医師会 (松本) 2018年12月

「学校でできる障がい児童への将来を見据えた健康管理の方法と発達障害の早期発見につながる見方・接し方」: 小笠原 正

日本学術振興会科学研究費補助金による研究

正村正仁, 大須賀直人, 川上敏行, 辻極秀次, 中野敬介, 長塚 仁: 象牙質・歯髄複合体の修復反応における骨髄間葉系細胞の関与 (基盤研究 C)

富田美穂子, 川上敏行, 寺田知新: ストレスによる生体反応が痛覚伝導路に与える影響 (基盤研究 C)

川上敏行, 富田美穂子, 前田初彦, 長塚 仁: 口腔増殖性病変の病理発生における細胞の増殖・移動そして分化機構の解明 (基盤研究 C)

小笠原 正, 柿木保明, 吉田明弘, 長谷川博雅, 岡田芳幸: 次世代シーケンサーによる剥離上皮膜を有する要介護高齢者の口腔と咽頭の細菌叢解析 (基盤研究 C)

岡田芳幸, 小笠原 正: 動脈硬化患者におけるプロポフォール使用時の中心血圧低下の機序と予測因子 (基盤研究 C)